



# 水防(消防)団員募集に係る 広報事例集

---



ページ	ジャンル	タイトル
1	SNS	Facebookページで情報発信 ～出始式等のイベントだけでなく、火災への対応状況も随時アップ～
2	SNS	女性消防団独自のFacebookページで情報発信 ～2～3日に1回の頻度で活動状況を投稿～
3	イベント	消防団写真コンテスト ～活躍する消防団員の姿を収めたベストショットを募集～
4	イベント	大学や企業で消防職員・団員の活躍をPR ～女性消防職員及び女性消防団員の活躍を広くPR～
5	イベント	消防団フェスタを開催 ～消防車試乗体験コーナーなど子どもから大人まで楽しめるイベント～
6	イベント	「消防フェスタおおまち」を開催 ～2011年（平成23年）から毎年開催し、8000人が集まる～
7	イベント	高山市消防団活動フォトコンテスト2019を開催 ～消防団の年間行事に関するものを撮影した写真を募集し表彰～
8	イベント	「女性消防防災フェスティバル」を開催 ～女性目線で市民の皆さんが防災について楽しく学べるイベント～
9	イベント	消防団70周年記念事業充実強化大会を開催～ 「みんなでおいでん！ WE LOVE 消防団 みらいフェスタ」～
10	イベント	水防団結成60周年記念式典を開催 ～表彰の授与や講演会が行われました～
11	キャラクター	イメージキャラクター付き消防団車両 ～「まもりん」が防火啓発で市内を回ります～
12	キャラクター	消防団応援キャラクターに「はるかぜちゃん」を任命 ～市の人気ゆるキャラを消防団のPRに起用～
13	キャラクター	「ワットくん」を公募で制定 ～豊橋市消防団イメージキャラクター～
14	キャラクター	マスコットキャラクター「にんくる、けし丸」を制定 ～広報や団員の団結に活躍～
15	広報誌	消防団広報誌「火の見やぐら」を発行 ～消防団の活動を町民の皆さんにもっとよく知っていただくために～
16	広報誌	「消防団だより 火の用心」を制作 ～入団式や水防訓練などの活動を報告～
17	広報誌	広報誌「虹のマーチ」を2004年(平成16年)から刊行 ～2019年（令和元年）6月には通巻43号を達成！～
18	広報誌	広報紙「わがまちの消防団」を発行 ～住民に消防団活動に対する理解と協力をお願いする～
19	広報誌	消防団広報誌を定期刊行 ～消防団の活動を広く市民に広報し、活動に対して理解・協力を募る～
20	広報誌	消防団広報誌「団」を発行 ～消防団への理解促進がねらい～
21	広報誌	市広報誌に「こちら消防団」を連載 ～全10回で市内の全分団を紹介～
22	広報誌	広報誌「消防団ながおか」 ～消防団の活動を広く知ってもらうために、年2～3回発行～
23	広報誌	消防団広報紙「さくら」を年2回発行 ～消防団員を支える家族の声も紹介～



ページ	ジャンル	タイトル
24	広報誌	町広報「あんぱち」に「消防団だより」を掲載 ～水防広報訓練のもようも紹介～
25	広報誌	女性分団を中心に消防団広報誌「纏MATOI」を発行 ～消防団のさまざまな活動や情報を掲載～
26	広報誌	水防団募集広告を掲載 ～住民接点の強い区広報に掲載～
27	広報誌	広報誌「まとい」を発行 ～平成31年2月には通巻第25号刊行を達成～
28	広報誌	消防団広報誌「FIRE SPIRIT」を毎年発行 ～平成30年7月豪雨への出動状況なども報告～
29	広報誌	消防団機関紙 団報「暖」を年1回刊行 ～市民の皆さんや消防関係者に、別府市消防団の活動状況をお知らせ～
30	自作曲	「消防団応援ソング」を制作し、団員の加入を促進 ～消防団長自ら作詞作曲メインボーカル～
31	女性分団	女性だけの「アザレア分団」 ～広報や啓発活動などソフト面をメインに活動～
32	女性分団	女性による広報指導分団「長岡フェニックスレディース」 ～防火・防災講習、高齢者宅への防火啓蒙活動などに従事～
33	女性分団	消防団女性消防隊による広報活動 ～市内のお祭りで新入団員の勧誘・消防団のPR～
34	女性分団	消防音楽隊・女性団員“ファイヤーエンジェルズ” ～消防広報及び防火・防災意識の普及啓発に貢献～
35	女性分団	女性分団チェリーファイアー ～市民指導など幅広い活動に従事～
36	チラシ・ポスターなど	独自の消防団員募集チラシを制作 ～キャッチコピーは「来たれ！消防男子。女性も活躍中！！」～
37	チラシ・ポスターなど	消防団員募集リーフレットを作成 ～消防団員への一問一答で入団を促進～
38	チラシ・ポスターなど	独自の消防団員募集ポスター・パンフレットを作成 ～パンフレットには、活動内容や制度についても詳細に掲載～
39	チラシ・ポスターなど	3種類の団員募集リーフレットを作成 ～活動内容を詳細に紹介し、団員募集へつなげる～
40	チラシ・ポスターなど	シティプロモーション漫画とコラボ ～キャラクターが登場した消防団募集ポスター～
41	チラシ・ポスターなど	学生・女性向けの募集チラシとリーフレットを作成 ～若者向けのデザインと内容で訴求～
42	音楽隊	松戸市消防音楽隊 ～1967年（昭和42年）に発足した歴史のある音楽隊～
43	動画	消防団加入促進PR動画 ～副市長と消防団員による曲(ラップ)も取り入れた15分の大作～
44	動画	CATV・Youtubeを活用して消防団の活動を市民に発信 ～VHSやDVDの貸し出しも～
45	動画	消防団PRの一環で、出初式の記録動画を作成 ～出初式の一部始終を動画にまとめ公開～
46	動画	岐阜市水防連合演習のもようを動画で配信 ～岐阜市情報チャンネルで14分のニュース映像を配信～



ページ	ジャンル	タイトル
47	動画	高山市消防団活動DVDを作成 ～当該映像は高山市公式YouTubeチャンネルにもアップ～
48	動画	消防団員募集のPR動画を作成 ～20代の団員の声などを紹介～
49	動画	消防団独自のPR動画を制作
50	動画	消防団プロモーションムービーを制作 ～2016年に公開後1万7000回再生～
51	動画	消防団活動紹介動画をYouTubeで公開 ～女性分団の活動も紹介～
52	動画	消防団協力事業所の紹介映像をYouTubeで公開 ～消防団への理解促進と団員募集に貢献～
53	動画	消防団PRビデオ・ミュージックビデオを作成 ～女性消防団員や、学生消防団員が活躍する姿も紹介～
54	ホームページ	奥州市消防団ホームページ ～消防団員インタビューや地元出身漫画家の漫画など充実したコンテンツ～
55	ホームページ	水防団独自のブログを開設 ～実際の活動写真を掲載し、活動理解に努めています～
56	ホームページ	水防事務組合共同のホームページ ～水防団のことや、住民の方に役立つ河川情報へのリンクなども掲載～
57	ホームページ/動画	PR映像の放映やオンライン入団申請で入団者が増加 ～オンライン入団申請は全国の政令市でもほぼ例のない取り組み～
58	ホームページ/動画	消防団を「佐賀のヒーロー」と名付け、団員募集を促進 ～県内のメディアとも連携～
59	ラジオ	コミュニティFMに学生団員が出演 ～消防操法大会の告知と入団を呼びかけ～
60	ラジオ	消防団PRラジオ番組「チェスト行け！消防団」 ～普段は聞くことができない消防団員の活動状況や魅力、普段の生活を紹介～
61	学生水防団・消防団	ながめま子ども水防団 ～水害を風化させない。いざというときに命を守るための体験学習～
62	学生水防団・消防団	江別市学生消防サポーター制度 ～活動を行なった学生に対し江別市が実績を認め、認証状を交付～
63	学生水防団・消防団	少年消防クラブ ～集団活動を通じて正しい防火知識を身に付ける～
64	学生水防団・消防団	吉川松伏少年消防クラブ ～将来の地域防災の担い手となる人材を育成～
65	学生水防団・消防団	近畿大学工業高専による「消防防災サークル」発足 ～地域の消防・防災活動への参加などを予定～
66	水防団・消防団応援事業制度	消防団応援の店（消防団プレミアム事業） ～消防団員のモチベーションの向上を図るとともに新たな消防団員を確保～
67	水防団・消防団応援事業制度	「地域との絆・がんばれ須賀川市消防団応援事業所」 ～地域のために頑張る消防団員を応援する事業所を募集～
68	水防団・消防団応援事業制度	猪苗代町消防団応援の店 ～地域のために頑張る消防団員を応援する事業所を募集～
69	水防団・消防団応援事業制度	ありがとね！消防団水防団応援事業所制度 ～地域を挙げて団員を盛り上げることを目的とした制度です～

# Facebookページで情報発信

## ～出始式等のイベントだけでなく、火災への対応状況も随時アップ～

### ▶ 活動の概要

銚子市消防団では、Facebookページを開設し、消防団の日々の活動状況について、随時情報を発信しています。出初式や辞令交付式、訓練の報告だけでなく、実際に管内で発生した火災への出動状況も写真入りで紹介しています。

銚子市消防団Facebook

<https://www.facebook.com/choshi.fire.corps>



銚子市消防団Facebookページ

### ▶ 活動内容



2019年（平成31年）4月29日の火災への出動状況

Facebookには、火災への出動状況も投稿され、消防団の隊員が日夜を問わず、火災発生時には出動し消火活動に従事していることをリアルタイムで発信しています。下記は、2019年（平成31年）4月29日に発生した火災への出動状況の投稿内容です。

「本日29日10時45分頃 黒生町で建物火災発生の際に 消防隊が出動 全焼、部分焼含め計7棟を焼失し13時46分鎮火しました。この火災でのケガ人等はいませんでした。消防団出動 )第2分団から6車両 団本部から1車両が出場しました。連休中にも関わらず多くの団員が出動 皆様ご苦労様でした」



# 女性消防団独自のFacebookページで情報発信

～2～3日に1回の頻度で活動状況を投稿～

## ▶ 活動の概要・内容

筑後市では、女性消防団独自のFacebookページを開設し、情報を発信しています。西日本新聞で取り上げられた記事や、ちくご市議会だよりの表紙に掲載された記事などが紹介され、多くの「いいね」を集めています。

活動状況やメディア掲載情報は2～3日に1回の頻度で投稿され、どの投稿も30～40いいねを集めています。活動状況をこまめにアップデートすることで、女性消防団の活動を多くの人に広報することに成功しています。

筑後市女性消防団 Facebookページ：  
<https://www.facebook.com/ChikugoWFC/>



筑後市女性消防団 Facebookページ



西日本新聞で取り上げられた、福岡県操法大会に向けた練習のまよう



# 消防団写真コンテスト

## ～活躍する消防団員の姿を収めたベストショットを募集～

### ▶ 活動の概要

高根沢町では、消防団の活躍を広く町民に広めることを目的に、2018（平成30）年度から消防団写真コンテストを実施しています。2019（令和元）年度は「高根沢町消防団の活動風景」をテーマに、魅力ある消防団の活動写真を募集し、ホームページには、シャッターチャンス！として消防団活動予定も掲載されていました。現在は、審査が終了し、最優秀賞1点・優秀賞1点・入選3点が決定されました。



2018年度（平成30年度）最優秀賞作品  
「ハッシャ！よし」



2018年度（平成30年度）入選作品  
「レインボー」



2018年度（平成30年度）  
入選作品「操法大会」



2018年度（平成30年度）  
入選作品「町探検」

# 大学や企業で消防職員・団員の活躍をPR

## ～女性消防職員及び女性消防団員の活躍を広くPR～

「企業・大学等との連携による女性・若者等の消防団加入促進支援事業」  
(消防庁の委託事業)に基づく活動

### ▶ 活動の概要

新潟県では、大学や企業において、女性消防職員及び女性消防団員の活躍を広くPRしました。

2018年(平成30年)10月6、7日開催の新潟医療福祉大学の大学祭(伍桃祭)及び10月13、14日(日曜日)開催の新潟国際情報大学の大学祭(紅翔祭)において、消防団の活躍をPRしました。当日は新発田地域広域事務組合消防本部及び阿賀町消防本部の職員の皆様、新潟市消防団の学生消防団員の皆様にも御協力いただき、ステージイベント参加、ステッカー等の配布及び消火器体験等を実施しました。FM新潟の木村あさみさん、新潟活性化Men'sユニット「NIE'S」も消防団のPRに参加し、会場を盛り上げました!

地元アイドル及び女性消防団員が企業を訪問し、消防団セミナーやAED体験等を行い、消防団の活躍をPRし、消防団入団の勧誘を行いました。また、消防団協力事業所を訪問し、消防団員のインタビュー等を用いたPR動画を作成しました。



女性消防職員・団員募集のポスター



大学祭でのPRの様子



企業訪問での消防団の紹介の様子

# 消防団フェスタを開催

～消防車試乗体験コーナーなど子どもから大人まで楽しめるイベント～

## ▶ 活動の概要

甲斐市消防団では、地域のみなさんの防火・防災意識の高揚を図り、日頃の消防団活動への理解を深めてもらうため、市消防団による「消防フェスタ」を開催しています。

消防団フェスタでは、ホース投げ体験や放水体験、消防車試乗体験コーナーなど子どもから大人まで楽しめるイベントが行われました。また、訓練礼式では、一条乱れぬ迅速な動きで日頃の練習の成果をアピールし、訪れた人を楽しませます。その他にも、消防車試乗体験、放水体験、消防ラッパ演奏、消防車両の展示、防災釜による炊出しのサービスなどを実施しています。



ラッパ隊演奏会の様子



起震車体験コーナー



日頃の消防団活動を広く知ってもらうための展示

# 「消防フェスタおおまち」を開催 ～2011年（平成23年）から毎年開催し、8000人が集まる～

## ▶ 活動の概要

大町市消防団では、来場者に楽しくラリーをしてもらいながら、体験を通じて防災意識を高めてもらいつつ、消防団への理解を深めてもらうこと、さらには次世代を担う消防団員の確保を目的に、「消防フェスタ」を2011年（平成23年）から毎年開催しています。

例年10月に国営アルプスあづみの公園で開催されており、消防車乗車体験、防災体験、災害実演、特殊車両展示などの消防体験のほか、射的や輪投げなどの縁日広場・飲食コーナーなども出店し、市内外を問わず毎回8千人が訪れるイベントとなっています。

THE FIRE FIGHTING FESTIVAL in OMACHI 9th 2019

第9回 消防フェスタ 2019 おおまち

in 国営アルプスあづみの公園

日時 10月6日(日) 10:00～16:00 雨天決行

会場 国営アルプスあづみの公園 大町松川地区 アルプス大草原・アルプス広場周辺と特設ステージ

スーパーヒーローショー

■第1部 11:00～11:30  
■第2部 14:30～15:00

観覧無料

無料専用シャトルバスを運行いたします!

当日は、駐車場の混雑が予想されますので、専用シャトルバスをご利用下さい。

JR信濃大町駅⇨大町市運動公園前バス乗り場⇨国営アルプスあづみの公園  
JR信濃大町駅始発9:00～国営アルプスあづみの公園最終17:00で随時運行

大町市消防団 消防フェスタ実行委員会 大町市役所 消防防災課 TEL.0261-22-0420 (内線516)



イベントの様子

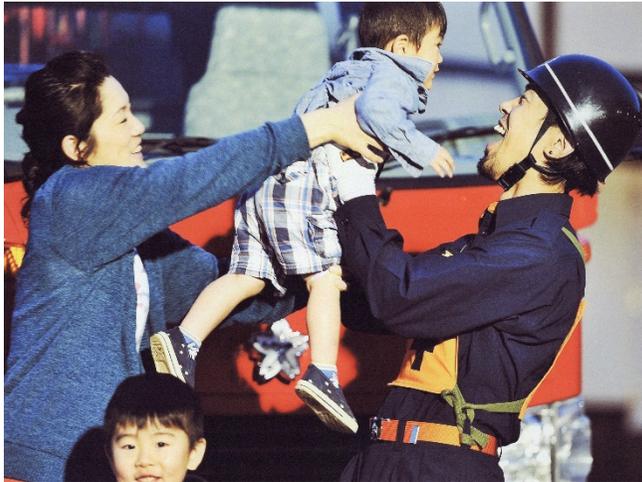


# 高山市消防団活動フォトコンテスト2019を開催 ～消防団の年間行事に関するものを撮影した写真を募集し表彰～

## ▶ 活動の概要

高山市では、市民の方々に消防団活動を理解していただき、入団促進に繋げることを目的として、消防団活動フォトコンテストを隔年で開催しています。

2019年の最優秀賞である「高山市長賞」には、菅沼義明さんの「守る誇り 士気高く」が選ばれました。入賞作品の11点については、市ホームページ掲載のほか「高山市役所」「高山消防署」「市内ショッピングセンター」に展示されます。



2019年 高山市長賞（最優秀賞）  
菅沼義明さん テーマ「守る誇り 士気高く」



2019年 高山市消防団長賞  
川上哲也さん テーマ「火消し魂」



2019年 高山市消防団長賞  
北村幸夫さん テーマ「華やかな楽隊とパレード」

# 「女性消防防災フェスティバル」を開催

## ～女性目線で市民の皆さんが防災について楽しく学べるイベント～

### ▶ 活動の概要

藤枝市消防団では、2017年(平成29年)度に藤枝市女性消防団員が志太消防本部女性消防職員とともに、藤枝市の施策のひとつとして「女性消防防災フェスティバル」を開催しました。

「女性目線の防災グッズ展示」「避難所体験」「応急手当体験」「非常食のおいしい料理」など、体験をとおして市民の皆さんが防災について楽しく学べるイベント内容となりました。



イベントの様子



藤枝市消防団広報「ぼんぷくん」第24号に掲載された記事



# 消防団70周年記念事業充実強化大会を開催 ～「みんなでおいでん！ WE LOVE 消防団 みらいフェスタ」～

## ▶ 活動の概要

豊田市消防団では、2019年（平成31年）2月に、発足から70年という大きな節目を迎え、地域や企業、関係団体との連携を深め、防火・防災意識の高揚と地域防災力の強化を図ることを目的に豊田市消防団70周年記念事業充実強化大会「みんなでおいでん！ WE LOVE 消防団 みらいフェスタ」を豊田市民文化会館で開催しました。

併せて、70周年を機に豊田市消防団として初となるオリジナルPR動画「守るためにできることを、はじめよう。」（本編5分、ダイジェスト編30秒）を制作しました。



豊田市消防団PR動画「守るためにできることを、はじめよう。」本編



左上から新喜劇、活動PR展示、飲食コーナー、事例発表

## ▶ 活動内容

式典では、事例発表や広島市安芸消防団の伊木則人氏による特別講演のほか、豊田市消防団未来宣言、火の用心三唱などが行なわれました。

訓練披露、チアダンス、音楽とカラーガードの披露なども実施。新喜劇の発表や、豊田市消防団活動PRの展示や屋外テントでの飲食コーナーなど、盛りだくさんの内容で開催されました。



# 水防団結成60周年記念式典を開催 ～表彰の授与や講演会が行われました～

## ▶ 活動の概要

岸和田市水防団は、年々増加する台風や豪雨等による災害に対応するべく、1955年（昭和30年）8月30日に結成し、2015年（平成27年）で60周年を迎えました。結成当時は団長以下250名、以来60年にわたり、市民の生命と財産を守ることを使命とし、現在では総勢310名の組織となりました。

これを記念し、岸和田グランドホールにて、岸和田市水防団結成60周年記念式典を開催しました。



岸和田市水防団幹部

## ▶ 活動内容

式典の中では、長年にわたる水防活動の功績が認められ、大阪府知事及び大阪府河川協会会長より表彰が行われました。

また、過去10年間に退団された幹部の方々へ、これまでの水防団の発展に尽力頂いた功績を称え、岸和田市水防団長より感謝状を贈呈しました。

式典の後半では、特別記念講演として、兵庫県佐用町より庵道町長をお招きし、平成21年8月9日から10日にかけて台風第9号によってもたらされた局地的集中豪雨による大規模水害で、災害対応の陣頭指揮をとってこられたご経験をお話頂きました。



大阪府知事表彰の授与を受ける岸和田市水防団長



# イメージキャラクター付き消防団車両 ～「まもりん」が防火啓発で市内を回ります～

## ▶ 活動の概要

新城市消防団では、公募で選ばれた、新城市消防団イメージキャラクター「まもりん」のイラストを消防団車両の左右のシャッターに入れています。「まもりん」もまといを持って、団員と一緒に防火啓発でも市内を回っています。

「まもりん」は、新城市の合併10周年を記念してイメージキャラクターを募集し、決まったキャラクターです。市内外から225点の応募の中から選ばれました。新城市の象徴となっているモリアオガエルが、地元であった長篠・設楽原の戦い（1575年）にちなんで甲冑（かっちゅう）姿でまといを掲げています。



新城市消防団イメージキャラクター  
「まもりん」

新城市消防団イメージキャラクター「まもりん」付車両 第1号



# 消防団応援キャラクターに「はるかぜちゃん」を任命 ～市の人気ゆるキャラを消防団のPRに起用～

## ▶ 活動の概要

春日井市では、2017年(平成29年)11月「はるかぜちゃん」を春日井市消防団応援キャラクターに任命しました。

「はるかぜちゃん」は、2011年(平成23年)に誕生し、主に子供たちに地震の怖さや命の大切さを知ってもらう活動をしており、絶大な人気を誇っている安全安心キャラクターです。背中に大きな自画像が描かれた法被を着て、市のイベントなどに参加しながら消防団のPR活動をしています。

はるかぜちゃん公式Twitter : <https://twitter.com/harukazechan119>



法被を着た「はるかぜちゃん」と女性消防団員



鈴木消防団長から辞命を受けとる  
「はるかぜちゃん」



「はるかぜちゃん」  
公式Twitter

# 「ワットくん」を公募で制定 ～豊橋市消防団イメージキャラクター～

## ▶ 活動の概要

豊橋市消防団では、2009年(平成21年)度にイメージキャラクターの公募を実施し、全国から71点の応募があり、豊橋市消防団で選考のうえ最優秀賞に輝いたワットくんに決定しました。

ワットくんは、地元である豊橋市石巻町在住の田中博士さんによる考案で、公会堂の鷺の「ワ」と豊橋市の「ト」を組み合せました。豊橋市公会堂を守護するように、市民を火事や自然災害から守るという意味です。着ぐるみキャラクターも作成され、一生懸命「火災予防」と「交通安全」を呼びかけています。



ワットくん



着ぐるみキャラクター

# マスコットキャラクター「にんくる、けし丸」を制定 ～広報や団員の団結に活躍～

## ▶ 活動の概要

甲賀市では、2007年(平成19年)6月に、消防団のマスコットキャラクター「にんくる、けし丸」を制定しました。消防団活性化委員会で検討・決定したキャラクターです。

消防団の活動の広報や、団員の団結力を高めることに、このキャラクターが活躍しています。

また、甲賀市内の「うしかい田んぼアート」でも描かれるなど、市民に親しまれながら消防団の広報に役立っています。

**甲賀市消防団の  
マスコット  
キャラクターが決定**

甲賀市消防団活性化委員会で検討されていた消防団のマスコットキャラクターが「にんくる、けし丸」に決まりました。

今後、消防団の活動を広報することや、団員の団結力を高めることに、このキャラクター「にんくる、けし丸」が活躍します。

にんくる、  
けし丸です

問い合わせ 総務課 総合防災係  
☎65-0665 FM63-4554

甲賀市消防団マスコットキャラクター

にんくる、けし丸



田んぼアートで描かれた  
「にんくる、けし丸」

マスコットキャラクターの決定を報じる  
「広報あいこうか」2007年(平成19年)6月1日号



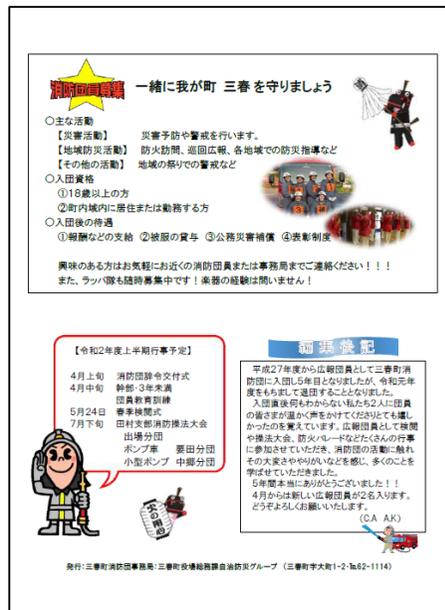
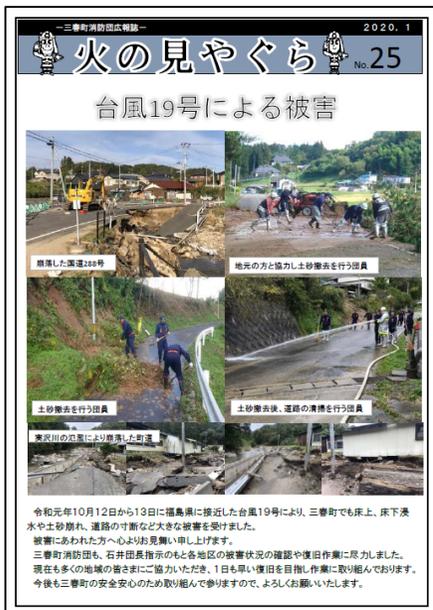
# 消防団広報誌「火の見やぐら」を発行

## ～消防団の活動を町民の皆さんにもっとよく知っていただくために～

### ▶ 活動の概要

三春町では、消防団の活動を町民の皆さんにもっとよく知っていただくために、そして、三春町が災害のない安全で安心なまちになりますようにとの願いを込めて、2008年（平成20年）1月より年に2回、消防団の姿をお伝えする広報誌「火の見やぐら」を発行しています。

誌面では、検閲式や防災訓練の実施報告のほか、各分団の隊員の紹介なども掲載されています。また、住宅用火災警報器の設置を推奨するなど、防災への啓発にも努めています。





# 「消防団だより 火の用心」を制作 ～入団式や水防訓練などの活動を報告～

## ▶ 活動の概要

小山市消防団では、「消防団だより 火の用心」を制作し、消防団活動の広報に努めています。

誌面では、消防団の入団式や水防訓練・大学生機能別消防団員訓練・水難救助訓練などの模様を紹介し、消防団の行っている活動を豊富な写真とともに紹介し、市民に消防団への理解を深めてもらうことをめざしています。

ひとまちらしを守る 我ら 小山市消防団 

**消防団だより 火の用心** 6月、7月号

○6月4日（日）船城市水防訓練参加  
船城市にて行われた水防訓練に小山市消防団が協力参加しました。今回は、稲葉消防団長と第5分団（長谷部分団長他）が土のうこしらえを行いました。



○7月8日（土）大学生機能別消防団員訓練  
本年5月1日に県内で初めてとなる大学生機能別消防団員の6名は、次世代消防団員確保をテーマに意見交換を行ったほか、大学生機能別消防団員の活動任務となる応急手当を身に着けるため、「上級救命講習」を受講しました。




訓練等の活動報告

ひとまちらしを守る 我ら 小山市消防団 

**消防団だより 火の用心** 夏季点検特別号

○7月2日（日）小山市消防団夏季点検  
市内5会場で行われた夏季点検は、人員並びに服装点検、機械器具点検、ポンプ登法が行われました。団員達は日頃の訓練成果を発揮し、機敏で規律ある点検を受けていました。  
＜小山地区第1方面隊＞ 点検者 大久保市長



夏季点検特別号

ひとまちらしを守る 我ら 小山市消防団 

**消防団だより 火の用心** 8月～11月号

○8月20日（日）防災宿泊学習  
下生井小にて行われた防災宿泊学習に本部女性団員、大学生機能別消防団員が参加しました。地域の児童に対し、本部女性団員は防災O×クイズを実施して防災意識の啓発を図り、大学生機能別消防団員は避難所体験のサポートを行いました。



防災学習宿泊の活動報告



# 広報誌「虹のマーチ」を2004年(平成16年)から刊行 ～2019年(令和元年)6月には通巻43号を達成！～

## ▶ 活動の概要

川越地区消防組合では、広報誌「虹のマーチ」を2004年(平成16年)から刊行しています。毎年2・6・10月の年3回欠かさず刊行し、2019年(令和元年)6月には通巻43号を発行しました。誌面には、消防組合の活動報告以外にも、地域内の川越市や川島町の消防団だよりも掲載されています。



2004年(平成16年)6月創刊号

## ▶ 活動内容

川越市消防団だよりでは、女性消防団員研修会実施のもようや、女性消防団員による子ども向け防火教室や街頭広報活動などの報告が掲載されています。

川島町消防団だよりには、出初式や消防ポンプ車操法認定審査会のもようや、消防団員の紹介記事などが掲載されています。



2019年(令和元年)6月号



川越市消防団だより



川島町消防団だより



# 広報紙「わがまちの消防団」を発行 ～住民に消防団活動に対する理解と協力をお願いする～

## ▶ 活動の概要

君津市消防団では、地域防災のリーダー的存在である消防団の日頃の活動や日々の努力を広く周知し、住民の皆様には消防団活動に対するご理解とご協力をお願いさせていただくため、広報紙「わがまちの消防団」を発行しました。

2017年（平成29年）と2018年（平成30年）1月に発行し、各種行事での配布のほか、自治会回覧や市役所、公民館などで配布しています。

誌面の内容は、消防団長あいさつや地域防災力の充実強化を目的とした主な取り組み、消防団の主な年間行事、「消防団協力事業所」の紹介、消防操法大会・消防団「災害図上訓練」の開催報告、消防団員募集など盛りだくさんな内容となっております。

**わがまちの消防団**  
君津市消防団  
平成30年1月発行

**第15代君津市消防団長に小原幸春氏が就任**

**ご挨拶**  
君津市消防団長 小原 幸春

消防団は、地域の安全・安心を守る中核的な担い手です。君津市消防団は、地域に密着した消防防災のリーダーとして、平常時・非常時を問わず、地域住民の生命、身体および財産を災害から守るという強い使命のもと、日々、献身的に任務の遂行にあたっています。東日本大震災後も、熊本地震や鳥取地震の発生、また多くの被害をもたらしている台風、集中豪雨、土砂災害、さらに新潟県で発生した強風下での東魚川大規模火災など、自然災害と大災が後を絶ちません。このようなことから、我々消防団の役割は益々大きくなっていくと実感しています。近年では、少子高齢化の進展や社会経済情勢の変化により、全国的に消防団員数が減少しており、本市においても地域防災活動の担い手である消防団員の確保が大きな課題となっております。我々消防団は常備消防と連携し「自分たちのまちは自分たちで守る」という深い郷土愛護の精神のもと、地域の皆様の能力を結集して、地域防災力の強化に取り組んでまいりますので、今後とも、ご理解、ご協力のほどよろしくお願い致します。

君津市消防団幹部役員		支団役員	
消防団長	小原 幸春	第一支団長	千手 清晴
副団長	平野 宏行	第二支団長	木村 陽介
本部長	山田 淳一	第三支団長	高松 隆州
副本部長	柳井 明良	第四支団長	佐久間 和宏
副副本部長	島岡 繁史	第五支団長	鶴岡 一成
副本部長	鈴木 敏彦		

【消防団幹部一丸となり、強い組織の構築に努めてまいります】

消防団長あいさつ

**消防操法大会で力戦奮闘!**

**第53回千葉県消防操法大会で見事! 最優秀賞(1位)!**

小型ポンプの部「最優秀賞(第1位)」第35分団

平成29年7月22日、第53回千葉県消防操法大会が千葉県消防学校にて開催されました。千葉県消防操法大会は、正確かつ安全、迅速な消防操法の普及及び消防の任務の重要性をお互いに確認するとともに、消防操法技術の向上と士気の高揚を図り、もって地域防災体制の確立を期することを目的としています。

本大会に出場した第35分団(平山地区)は、君津市、木更津市、袖ヶ浦市、富津市の各市代表として、勇往邁進、堅持を一つに大会に望んだ結果、小型ポンプの部において見事「最優秀賞(第1位)」の実績に輝くとともに、2名の要員が個人表彰も受賞しました。

**出場隊 第35分団**  
分団長 早山 貴史  
指揮者 鈴木 浩幸  
1番員 石井 啓典  
2番員 進野 大助  
3番員 関原 克典  
補助員 石井 真良

平山自治会  
君津市消防団員

～Q&A 消防団に関する素朴な疑問にお答えします!～

Q1. 消防団ってなんですか?  
消防団は、消防本部・消防署に勤務する消防職員とは異なり、火災などの発生時には自宅や職場から現場へ駆けつけ、現場での経験を活かした消火・救助活動を行う非営利特別職の地方公務員です。

Q2. 待遇などはどうなっているのですか?  
市から年額報酬や出動手当が支給されます。また、一定期間勤務して退職した際の退職金等の支給や報酬の増分のほか、公務災害補償などの制度もあります。

Q3. 女性でも入団できるのですか?  
平成26年4月1日に、女性だけが組織する女性消防団を発足しましたが、女性でも入団できます。女性ならではの活動の幅を広げたい、防災活動の機会を多く取りたい、救護訓練など、地域に届けたい活動を展開しています。

Q4. 学生でも入団できるのですか?  
市の条例では、年齢18歳以上の方で、本市に居住するもの若しくは本市の区域内に勤務する方、又は本市の空欄に居住し、消防団員となることのできる方として入団することができます。実際に大学生の団員も活動しています。

消防操法大会の報告と活動に関するQ&A

**「大募集」**  
**君津市消防団員**

**大切な人と大切な地域を守るため**  
**「あなたにもできること…きっと、あるはずです。」**

過去に発生した大規模な火災被害を踏まえた消防団の組織力と柔軟性を備え、全国的に減少が続いている消防団員を確保し、一層の地域消防力の強化にご協力を願います。

- 基本団員…火災や風水害への出動のほか、地域の防災リーダーとして活動します。
- 専任別女性消防団員…女性のみで構成し、女性の視点でのみ活動可能な活動を行います。
- 専任別男性消防団員…市役所本庁職員で構成し、後方支援の役割を担います。

希望者はお問い合わせください

- 消防本部または消防団団員に入学や活動について、お問い合わせください。
- 消防本部のホームページ、電話、来庁、など、お気軽に資料をお取りいただけます。
- 活動状況をお知らせ、いよいよ「入団」のごりです!!

～新団員募集 誕生～

君津市消防団 浸透広報課 (まちづくり部内)

TEL: 0439-63-1902 FAX: 0439-54-8960

平成28年度 全国統一防火講座  
**「消しませう その火その時 その場所で」**

発行: 消防団員募集分 Ⅱ 63-1902 (浸透広報課)

消防団員募集





# 消防団広報誌「団」を発行 ～消防団への理解促進がねらい～

## ▶ 活動の概要

あきる野市消防団では、消防団広報誌「団」を発行しています。2013年（平成25年）3月に創刊、その後2年に1回発行され、令和2年3月現在は第4号まで発行されています。

最新の第4号では、消防団長からのメッセージや消防団の活動紹介、団員募集案内などが掲載されています。また、消防団の紹介だけでなく、ハザードマップや心肺蘇生の手順など市民の方に役立つ情報も紹介され、盛りだくさんな内容になっています。

皆で守ろう！ あきる野市

## あきる野市 消防団

あきる野市消防団は市内各所において、7個分団23部の体制で活動しています。活動内容としては、火災が起きた際の消火活動や、台風や大雪等の自然災害時の対応、平常時においても警備・広報活動を行っており、活動内容は多岐に渡ります。その活動は、広くは市民の安全・安心を守る活動ですが、自分の住んでいる地域の安全・安心を守るという、地域との密な関係性があり、消防団員は自分たちの住んでいる街は、自分たちの手で守るという使命感を持ち活動しています。しかし一方で、消防団の団員数は以前に比べて減少している傾向があります。近年の少子高齢化社会において、地域のつながりが重要視される中、消防団の活動は地域のつながりを築く一つとも考えます。消防団員として活動することで地域とつながり、そのつながりが自分自身の生活を豊かにすることもにも、引いては地域の活性化につながることもあります。これからも、地域の安全と安心を守るため、消防団員が一人となり活動してまいりますので、地域の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

発行：あきる野市消防団広報部

第4号表紙 消防団長からのメッセージ

## あきる野市消防団の活動紹介

消防団の活動は、火災や台風などの災害時の対応はもちろんのこと、様々な種類の災害に対応するための訓練を行っています。その他には、家族慰安会として家族も楽しめるイベント等があります。その一部を紹介いたします。

### 上級救命講習

消防団員として活動する上で、災害現場での応急処置を必要とする場面には遭遇した時に、的確に対応するための救命技術を修得しています。

### 訓練の様子

山中での火事を想定した訓練です。左の写真は、山のもとの水利から可搬ポンプを数台接続して放水しています。右の写真は、背負式浄水車のラジエーターシューターによる放水訓練です。

### 産業祭広報活動

### 家族慰安会

第4号中面 消防団の活動紹介とハザードマップの紹介

## ハザードマップの確認はお済みですか？

### ハザードマップとは？

ハザードマップとは、土砂災害の発生のおそれがある地区及び水害の発生のおそれがある地区を地図化したもので、予測される災害の発生地点、被害の拡大範囲および被害程度、さらには避難経路、避難場所などの情報が既存の地図上に表示したものです。ハザードマップを利用することにより、災害発生時に迅速・的確に避難を行うことができ、また二次災害発生予想箇所を避けることができるため、災害による被害の低減にかなり非常に有効です。

### ハザードマップを確認するには？

国土交通省が運営するホームページ「国土交通省ハザードマップポータルサイト」から確認することができます。こちらのサイトで確認できるハザードマップは次の2種類となります。

- ① **重ねるハザードマップ**  
災害・土砂災害・津波のリスク情報、道路防災情報、土地の特徴、成り立ちなどを地図や写真に自由に重ねて表示できます。
- ② **わかちハザードマップ**  
各分団が作成したハザードマップをリンクします。地域ごとの様々な種類のハザードマップを閲覧できます。

### ◆ハザードマップに示される主な凡例

- 土砂災害警戒区域および土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害防止法に基づき、「土砂災害警戒区域（通称：イエローゾーン）」と「土砂災害特別警戒区域（通称：レッドゾーン）」を指定しています。
- 浸水した場合に想定される水深
- 避難所
- 医療機関
- 防災機関等の連絡先
- 災害時用保護者施設 etc...

国土交通省ハザードマップポータルサイトを見る時は、このQRコードからアクセスできます。自分の住んでいる地域を確認しておこう!!

## 消防団員とは？

日本最大震災の発生を契機に、自助・共助の重要性が再認識されている中、消防団員は、地域防災の要として活躍しています。救急活動は、市民の安全・安心のために訓練や啓発の活動、毎夏の火災への出動、台風時などの水防警戒といった、防災活動に取り組みます。同じ地域に住む仲間が、それぞれに自分の仕事を持ちながら、消防団として力を合わせれば、消防活動がより進んでいくと信じています。全国的に消防団員の割合が減少している中、あきる野市には消防団員が足りていません。

## 入団資格は？

- (1) 市内に居住又は勤務する18歳から35歳までの男性の方
- (2) 健康に自信のある方
- (3) その他原則として居住又は勤務先住所の担当区域の分団への所属となります。

## 主な待遇は？

- (1) 消防団活動中の負傷等への対応（公務災害補償）
- (2) 消防団活動時の被服（制服、活動服など）の貸与支給
- (3) 一定期間の勤続や、功労・功績などに基づく表彰制度
- (4) 5年以上勤続して退団した団員には、退職給付金の支給
- (5) その他様々な福利厚生あり

## その他にも…？

消防団は、消防・防災活動はもちろんですが、活動を通じて地域の方々との繋がりが、団員同士の間にも築かれ、一生の仲間を築ける場でもあります。

## 消防団員として活動してみませんか？

- ◆ 私たち消防団は、地域の安全・安心のため活動しています。
- ◆ 消防団に興味のある方、詳しく話を聞いてみたい方は、下記問い合わせ先までご連絡下さい。

### お問合せ先

あきる野市役所地域防災課  
TEL 042-558-1111（内線 2343/2344）

団員募集案内



# 市広報誌に「こちら消防団」を連載 ～全10回で市内の全分団を紹介～

## ▶ 活動の概要

日野市では、市の広報誌「広報ひの」で2014年（平成26年）10月から2016年（平成28年）4月までの間、「こちら消防団～地域防災の要～」と題して消防団を紹介する記事を連載しました。

**こちら消防団! ~地域防災の要~ Vol.2**

こんにちは **日野市消防団女性部**です！  
女性が消防団？何をやるんだろう？

私たち女性団員は、火災予防運動や火災診断の広報活動、消火訓練・応急救護訓練などさまざまな訓練を行っています。また、消防団の出初式では行進、司会および表彰の補助、ポンプ操法審査会での操法実施、さらに総合防災訓練での司会進行も行いました。

●個性ある仲間たち●  
20歳代で子供を5人育てながら頑張るS団員。訓練休憩中におにぎりを頬張っていた大学生のF団員。訓練で息ひったりのY班長とK団員。活動服がちよっときつめかな？T団員。夫婦で消防団のパワー満点のM団員。火災予防広報に積極的なK団員。津軽三味線の師匠を夫に持つM団員。そして、こんな仲間を温かい目で見守るS部長。

年齢も職場もバラバラで愉快的仲間ですが、防火防災意識を普及しようという意気込みは共通です。防火防災に興味のある方、消防団女性部は明るく元気な団員を募集中です。

※今回は第1分団について紹介します 防災安全課 代表

第2回は女性部を紹介

**こちら消防団! ~地域防災の要~ Vol.8**

※日野市消防団は、地域により第一分団から第八分団で構成されています

**【6分団のメンバーになりませんか！日野市消防団第六分団】**  
担当地域 平山、西平山、東平山  
分団構成 2部 34人  
消防車両 消防ポンプ車1台、小型ポンプ積載車1台

●あなたの力が必要です！●

私たち第六分団は第一部と第二部で構成されています。火災・風水害などの有事対応や防災活動以外にも、平山城址公園駅前盆踊り、八幡神社花火大会、大和田自治会など焼き、豊田団地や滝合小地区での地域防災訓練に参加し、地域運営の一端を担う活動をしています。

第一部は地元農家や自営業者を中心としたメンバーで構成されており、古くから地域とともに寄り添って活動しています。第二部は会社員を中心としたメンバーで構成されており、時間的な制約がある中で、力を合わせて活動しています。当分団の担当地域に在住の方で、防災に関わりたい方、地域とのつながりを広げたい方、きっかけはなんでも構いません。消防団活動について丁寧に説明しますので、興味のある方は防災安全課もしくは私たち消防団員にお声掛けください。

※今回は第七分団について紹介します 防災安全課 代表

第3回からは特徴ある各分団ならではの情報を紹介

**こちら消防団! ~地域防災の要~**

日野市消防団は、地域により第一分団から第八分団で構成されています。今回は、第6分団のメンバーについて紹介します。

第6分団は、平山、西平山、東平山を担当しています。消防車両は、消防ポンプ車1台、小型ポンプ積載車1台です。

第6分団のメンバーは、地域に根ざった活動を行っています。火災・風水害などの有事対応や防災活動以外にも、地域のイベントや防災訓練に参加し、地域運営の一端を担っています。

第6分団の活動について詳しくは、消防団員にお声掛けください。

お問い合わせ先：日野市消防団 第六分団  
〒205-0111 日野市西平山1-1-1  
TEL: 042-546-5100  
FAX: 042-546-5100  
Eメール: fire@nishi-tama.lg.jp

広報ひの 平成28年4月15日号

**広報ひの**  
4月15日号  
第379号

地域で楽しく仲間づくり  
ジュニアリーダー講習会参加者募集

## ▶ 活動内容

第1回は消防団長、第2回は女性部を紹介し、第3回からは市内の8つの分団をそれぞれ紹介しました。消防団で独自の広報誌を作作するのではなく、より多くの人目に触れる市広報誌に連載形式で消防団の活動を紹介しました。





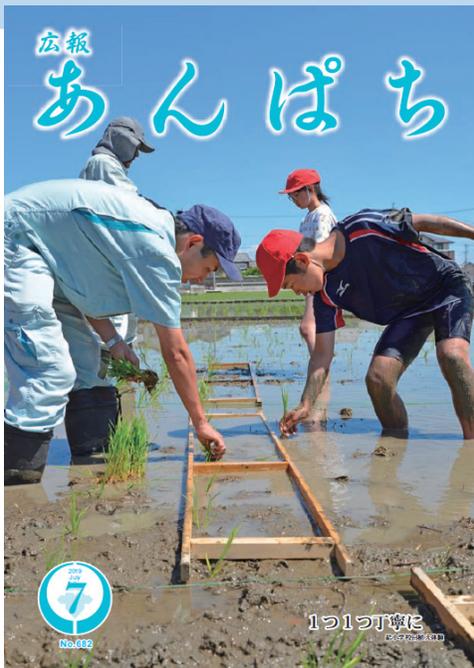


# 町広報「あんぱち」に「消防団だより」を掲載

## ～水防広報訓練のもようも紹介～

### ▶ 活動の概要

安八町消防団では、町広報に「消防団だより」を連載し、消防団の活動を定期的に町民に向けて広報しています。なかでも水害シーズン直前の毎年5月に実施される水防工法訓練のもようも大きく紹介され、水防団活動を広く町民に知ってもらおう一助となっています。



広報あんぱち (2019年7月号)

### 安八町 消防団だより

### 水防工法訓練～月の輪工法～



▲各分団協力して約 30kgの土のうを400袋以上作製



▲土のう袋の向きに気を付けて並べ、転圧



▲水抜き用のパイプを設置



▲約1時間で完成しました

5月26日(日)長良川森部地先の河川敷で、安八町消防団(金森勝由団長)が水防工法訓練を行いました。

この訓練は、梅雨の長雨や集中豪雨による河川の氾らん・漏水などに備え、水防工法技術を取得し、また災害発生時に迅速かつ的確に対応できるように、出水期を迎えるこの時期に毎年行われています。

今回の訓練では、堤防の居住側の斜面から漏水により水が吹き出し、その漏水口が拡大されるのを土のうを積んで水を留め、その水圧で堤防からの漏水を抑える「月の輪工法」を行いました。団員の皆さんは、河川の氾らんを想定しながら真剣に取り組まれました。



▲第1分団の皆さん



▲第2分団の皆さん



▲第3分団の皆さん





# 水防団募集広告を掲載 ～住民接点の強い区広報に掲載～

## ▶ 活動の概要

大和川右岸水防事務組合では、大阪市住之江区が発行する『広報さざんか』をはじめとして、住民接点の強い大阪市各区の広報に団員募集の記事を掲載しています。

台風シーズンである2019年（令和元年）9月発行の区報では、水防団の紹介とともに、女性団員へのインタビューが掲載されており、住民に水防団の活動を知ってもらい、団員募集につなげる狙いです。

広告が掲載された広報

**大和川右岸  
水防団員募集!**

集中豪雨や津波など水災害からあなたの地域を守る水防活動に力を発揮してみませんか。最近、女性団員も入団されています。その内の住之江分団のお二人にお話を伺いました。

——実際に活動してみても——

**古東さん**  
大和川の水位がめっちゃやりになり、映像を頻繁にみるようになりました。危険な時には、近所の人に川に近づいたらあかんと断言するようにもなりました。  
**西尾さん**  
土のうの作り方、積み方を極めました(笑)  
入ってみると防災の意識、知識が格段に向上したし、使命感もわいてきました。

——今後について——

**古東さん**  
災害が発生しそうな時は、近所の人達の避難誘導をしていきたいです。  
**西尾さん**  
大和川の近くに住んでいるのに、水防団の活動を近所の人にも全然知らないの、水防団の知名度をもっと上げていきたいです。

**大和川右岸水防団とは?**  
水防法に基づき、昭和28年5月に設立。住之江区をはじめ、大和川右岸に沿川する区や市町村に、17の水防分団が設置され、約1500名の水防団員で組織されています。  
大和川右岸の洪水や木津川、住吉川、敷津運河及び港湾区域の高潮や津波といった水災害を警戒防衛する活動を行っています。

【お問合せ】  
大和川右岸水防事務組合  
☎6694-0271

**特集3** e SUMINOe

水防団募集の記事



# 広報誌「まとい」を発行 ～平成31年2月には通巻第25号刊行を達成～

## ▶ 活動の概要

出雲市消防団では、広報誌「まとい」を発行しており、2019年(平成31年)2月には通巻第25号を発行しました。誌面では、消防団の年間の行事予定や、出初式のような報告、各支部の活動などを紹介し、市民に消防団の活動を広報しています。

**まとい**  
2019.2.20 第25号

発行：出雲市消防団 事務局 出雲市消防本部事務局  
TEL: 0852-21-6923 FAX: 0852-21-6924

**平成31年 出雲市消防出初式**

1月19日(日)、出雲市立体育館にて、消防団の新年行事として、出初式が実施されました。出初式では消防団員1,000名、消防車約130名、車両約60台が参加し、車両検閲、分列式、演習、高層機動、記念式典で、出雲市長から消防団員労苦のねぎらいの言葉をかけられました。消防団は市内各所において、風雪の多い安全安心な年を願い、あじに齊放火などの行事を行いました。

**FMELLY**  
FMELLYは、出雲市消防団のシンボルキャラクターです。このキャラクターは、消防団のシンボルカラーである赤と白を基調とし、消防団のシンボルである消防車や消防服のデザインを取り入れてデザインされています。FMELLYは、消防団のシンボルとして、消防団の活動や消防団員への応援を促す役割を果たしています。

**出雲市消防団**  
平成31年度(2019)行事予定

出雲市消防団	4月17日
出雲市消防本部	4月22日
出雲市消防団	6月22日
出雲市消防本部	6月27日
出雲市消防団	7月27日
出雲市消防本部	7月27日
出雲市消防団	9月17日
出雲市消防本部	9月17日
出雲市消防団	10月17日
出雲市消防本部	10月17日
出雲市消防団	11月17日
出雲市消防本部	11月17日
出雲市消防団	12月17日
出雲市消防本部	12月17日

出雲市消防団ホームページ <http://www.izumofire.or.jp/dan/>  
問い合わせ：出雲市消防本部事務局 消防団課 21-6923

「まとい」第25号誌面

このページでは、出雲市消防団の各地域での活動を紹介します。

**出雲西部方面隊** 高松分団は二部体制で活動しています。

高松分団はまち活動として、各都ごとに毎月1回放水訓練及びトップ会議に追加し、積善堂での「ハロー」も、また秋の火災予防活動には防火広場として各戸を訪問し、消火器の点検や実際に消火器を使った消火実演等手話活動もしています。地区の屋根に防火意識を持っていただくよう活動しています。毎年手話活動以外に風水害への警戒活動も進めています。

又、現在団員の確保が難しい状況の中、地区行事への参加を通じて、消防団への関心と協力関係を、団員の確保につながる結果、活動も進んでいます。

出初式での一斉放水

**平田方面隊** 密集地火災想定訓練

平成30年1月に平田町地区において、密集地火災想定訓練を実施しました。

この訓練には出雲市消防本部平田消防署から17名、出雲市消防団平田方面隊11分団から86名が参加し、さらに地域住民には平田コミュニティセンターへ避難していただくなど実感を覚える訓練を行いました。

今回のように合同かつ大規模で行うことは初めてであり、実際に火を発生させ、消火器を使って放水をするなど、実感を覚えることができました。

また、その中で、1号のシューターでの指揮を任された経験があったことから、今後はその解消に向けて訓練を実施し、地域住民の安心、安全のために活動していくことを改めて決意し、21日と終了しました。

番谷川での放水

**大社特務方面隊** 梓葉分団 活動報告

文化財防火デーの1月26日、出雲大社での消防団員への活動から報告。各団員の団員が参加しました。梓葉分団からは出初式で出初式、出雲大社警備隊、大社消防署との連携のもと、一斉放水を行いました。

この訓練を通し、デジタル無線機を使った指揮命令系統の確立と、安全運搬の基本操作の確立が図られ、団員の士気と防火意識の向上につながったと見えます。

今後さらに大社の事業を通じて、地域の安心、安全のために消防活動に取り組んでまいります。

出雲大社での消防訓練

**団本部 女性部** 女性消防団員募集中!

消防団というと、男性的なイメージをもち、女性が少ないイメージですが、平成13年に発足した出雲市消防団女性部では現在多くの女性団員が活動しています。現在のごころは火災現場等での消火作業などは行わず、広報等による防火広報や、火災予防活動等に関わって一人暮らしの高齢者への訪問活動、イベント時には応急手当訓練などを中心とした活動を行っています。

今後更に充実した活動を目指し、女性部では入団希望者を募集しています。ぜひ一緒に活動して消防活動を通して市民の安全安心を担っていきましょう。

昨年9月の防災イベントでの応急手当訓練

「まとい」第25号誌面



# 消防団広報誌「FIRE SPIRIT」を毎年発行 ～平成30年7月豪雨への出動状況なども報告～

## ▶ 活動の概要

広島県の三原市消防団では、広報誌「FIRE SPIRIT」を2010年(平成22年)から毎年1回発行し、2019年(平成31年)4月には通巻第11号を数えました。

誌面では、出初式挙行の報告や、親子で消防団に所属している団員のインタビューなども掲載。また、2018年(平成30年)7月豪雨に対して三原市消防団が災害復旧活動に従事し、総務大臣からの感謝状と、消防庁長官から「防災功労者消防庁長官表彰」を授与されたことを報告しています。



2019年(平成31年)4月発行第11号



「平成30年7月豪雨」に対する  
災害出動活動を報告



# 消防団機関紙 団報「暖」を年1回刊行

～市民の皆さんや消防関係者に、別府市消防団の活動状況をお知らせ～

## ▶ 活動の概要

別府市消防団では、市民の皆さんや消防関係者に、別府市消防団の活動状況をお知らせすることを目的に、消防団機関紙 団報「暖」を年1回（毎年2月）発行しています。

誌面では、別府市消防団長・消防長の挨拶、消防操法大会への出場報告、大分県消防団員意見発表会で最優秀賞を受賞した別府市消防団の隊員のスピーチの全文、九州内他県への消防団幹部視察研修の報告など、盛りだくさんな内容になっています。

また、2018年(平成30年)発行の4号では、管内で発生した大規模火災への対応状況を詳細に報告。のべ27台の車両と173名が出動し、3名の犠牲者が出たものの、延焼防止を主眼とした放水活動が奏功し、強風下で延焼範囲を最低限に留めたことが詳細に記されています。



第4号：2018年(平成30年)2月19日発行。  
大規模火災への対応状況を報告



第1号：2015年(平成27年)2月23日発行



# 「消防団応援ソング」を制作し、団員の加入を促進 ～消防団長自ら作詞作曲メインボーカル～

## ▶ 活動の概要

みよし市では、消防団員の加入促進、団員の士気高揚を目的に、元演歌歌手の消防団長深谷委宏さん（任期：平成29年度、平成30年度）自ら作詞作曲メインボーカルを務め団員と協力しPRソングを作りました。

この応援ソング「進め！みよし市消防団」は、2018年(平成30年)5月20日に開催された「平成30年度みよし市消防操法大会」で初披露され、深谷団長の生歌と消防団のステージに会場は大いに盛り上がりました。

PRソングはYouTubeで視聴できるほか、消防団の出初・観閲式などでも披露されています。

進め！みよし市消防団～みよし市消防団応援ソング～：[https://www.youtube.com/watch?v=c\\_NSu9-\\_oys](https://www.youtube.com/watch?v=c_NSu9-_oys)



応援ソングステージ



応援ソングの盤面

# 女性だけの「アザレア分団」

## ～広報や啓発活動などソフト面をメインに活動～

### ▶ 活動の概要

三郷市消防団では、2002年（平成12年）10月に女性消防隊アザレアが発足され、2014（平成24年）4月から、「アザレア分団」となり広報や啓発活動などソフト面をメインに活動しています。

分団名である「アザレア」は、発足後に三郷市の広報誌で公募の上、決定したもので、三郷市の花である「さつき」の英名が由来です。



アザレア分団

### ▶ 活動内容

アザレア分団の活動は、団行事(出初式や小型・軽可搬ポンプ操法、消防団特別点検)をはじめ、地元の自主防災訓練時や中学校での応急手当指導、避難行動要支援者宅防火訪問、保育園や高齢者施設での防火防災啓発劇、ハンドベル、紙芝居、腹話術、など多岐に渡ります。

現在女性団員が12名おり、表舞台に立つことが好きなメンバーが多く在籍しています。



防火防災啓発劇



ハンドベル演奏



# 女性による広報指導分団「長岡フェニックスレディーズ」

## ～防火・防災講習、高齢者宅への防火啓蒙活動などに従事～

### ▶ 活動の概要

長岡市消防団では、2011年（平成23年）に広報指導分団の募集を始め、24名が入団。翌年の2012年（平成24年）4月には発足式が行われ、「長岡フェニックスレディーズ」として活動を開始しました。

独り暮らしの高齢者宅への放火訪問や幼児・子どもへの防火啓蒙活動、市民への応急手当指導など女性の持つソフトさをいかして、市民に愛される分団を目指して活動しています。

2019年（平成31年）2月時点の在籍数は20名となり、活動依頼数は、発足した2012年（平成24年）は13件でしたが、毎年数を増やし2018年（平成30年）には81件となりました。

長岡市消防団が発行している広報誌「消防団ながおか」には「フェニックスだより」が掲載され、活動の紹介を行っています。



2012年（平成24年）4月の発足式



「フェニックスだより」



2019年（令和元年）の主な活動予定  
（「フェニックスだより」）

# 消防団女性消防隊による広報活動 ～市内のお祭りで新入団員の勧誘・消防団のPR～

## ▶ 活動の概要

柏崎市消防団では、女性消防隊が市内で開催されるお祭りなどのイベントで広報活動を行なっています。

女性消防隊は、柏崎市で開催される「えんま市」や「かしかり虹まつり」「草生水まつり」などに参加。新入団員の勧誘・消防団のPR・心臓マッサージ体験・消火器使用方法の指導などの広報活動を行なっています。消防団広報ブース内では多機能型消防車の展示や「日用品で作る緊急時に役立つマスク」の説明なども実施しています。



2017年（平成29年）「えんま市」での広報ブースの様子



2015年（平成27年）「草生水まつり」での消火器体験の様子



# 消防音楽隊・女性団員“ファイヤーエンジェルス”

～消防広報及び防火・防災意識の普及啓発に貢献～

## ▶ 活動の概要

福井市消防音楽隊は、“音楽を通じて火事のない安心で安全な街づくり”をモットーに、1954年（昭和29年）11月に発足して以来、今日まで地域住民に愛される消防音楽隊として活動してきました。

また、女性団員である“ファイヤーエンジェルス”は、マーチングカラーガード隊として1984年（昭和59年）11月に発足して以来、今日まで福井市消防音楽隊とともに、消防関係の式典や区民体育祭等各種イベントに出演し、火災予防のPRを行っています。



福井市消防音楽隊



ファイヤーエンジェルス

## ▶ 活動内容

消防音楽隊は、消防関係の式典、区民体育祭、市中広報パレードや各種イベントに出場し、年間約40回の演奏活動を行っており、消防広報及び防火・防災意識の普及啓発に努めています。

ファイヤーエンジェルスはボランティアで、日頃それぞれの仕事をしながら地域の皆様とのふれあいを楽しみに、福井市東消防署において週2回の練習を行っています。

# 女性分団チェリーファイアー

## ～市民指導など幅広い活動に従事～

### ▶ 活動の概要

川西市消防団の女性分団「チェリーファイアー」は、女性のソフトさを消防団活動に導入することを目的として、女性だけの分団として1993年(平成5年)8月に誕生しました。愛称(チェリーファイアー)は、市木の桜と消防団の記章「桜」を表すとともに女性の愛らしさ可愛らしさを表現しています。

チェリーファイアー(女性消防団員)は市消防団第十一分団として、より安全なまちづくりをめざし、地域に密着した活動をしています。



チェリーファイアー

### ▶ 活動内容

チェリーファイアー(女性消防団員)は、防火・防災啓発や応急手当の普及などをはじめ、花火大会やマラソン大会など市内で開催されるイベントの警備、救護活動など幅広い活動をしています。



イベントに参加



救急講習会



# 独自の消防団員募集チラシを制作 ～キャッチコピーは「来たれ！消防男子。女性も活躍中！！」～

## ▶ 活動の概要

可児市では、市オリジナルの消防団員募集チラシを制作し、消防団員の募集に努めています。

チラシには、消防団に関する基礎的なQ&Aや、日々の訓練や活動などの写真、団員へのインタビューが掲載されており、消防団の活動がひと目でわかりやすく説明されています。



チラシ表面



チラシ裏面



# 消防団員募集リーフレットを作成 ～消防団員への一問一答で入団を促進～

## ▶ 活動の概要

岡崎市消防団では、独自の3つ折りの消防団員募集リーフレットを作成し、消防団員の募集に努めています。リーフレットの表紙には、現役の隊員の方の写真を掲載。中面には、入団のきっかけや、入団してよかったこと、今後の抱負などが一問一答で掲載されており、消防団への入団を促進する内容になっています。

子供たちの未来を守りたい

あなたのまちを守るには、  
あなたの力が重要です！

**岡崎市では**  
「消防団協力事業所表示制度」  
「消防団員応援事業所制度」  
「消防団学生等活動認証制度」  
を実施しています。

**岡崎市では  
消防団員を  
募集しています**

**消防団の待遇**

消防団は法律に基づいた「非常勤特別職の地方公務員」です。

- 消防団員に対し、その労務に報いるために年間報酬及び災害・訓練等に出勤した場合は出勤手当が支給され、消防団活動に必要な報酬は、市から算入されます。
- 消防活動は、しばしば危険な状況のもとで行われることから、消防団員が公務上の災害にあつた場合、損害も賠償するため公務災害補償法の制度が設けられています。
- 一定期間以上勤務し退職した場合は、消防団員の退職金及び勤続年数に応じた退職給付金が支給されます。
- 地域住民の消防団員や各家庭の防火安全を消防団員は、消防活動も、消防教育も、火災予防活動も、同時並行して行っています。

岡崎市では  
◆入団資格／消防団の区域内に居住する18歳以上の方  
詳しくは、所在地の消防団  
または岡崎市消防本部総務課へ **TEL0564-21-9836**

岡崎市消防団に関する情報は  
岡崎市消防団

<https://www.city.okazaki.jp/1100/1113/1178/p004209.html>

**消防団の活動は、  
消防団活動はひとりでは出来ません。**

地域の様々な職種の人が協力し合い、「自分たちのまちは、自分たちで守る」という「共助」の精神の要となるのが消防団です。

東日本大震災や各地で発生している豪雨災害では、自らも被災者であったにも関わらず消防団は真っ先に災害現場に駆け付け、各種応援機関が引き揃った後も最後まで地域のために活動し、地域住民から高く評価されています。

地域における消防団への期待は年々増えています。

訓練や講習会で身に付けた手技は、あなた自身のスキルアップにつながる。あなたの大切な人のいざという時に役立ちます。

広 幡 消防団  
大 尺 消防団  
梅 田 消防団  
根 石 消防団  
三 島 消防団  
六 名 消防団  
羽 根 消防団  
岡 崎 消防団  
美 合 消防団  
男 川 消防団  
福 岡 消防団  
電 谷 消防団  
藤 川 消防団  
山 中 消防団  
本 宿 消防団  
河 合 消防団  
常 盤 消防団  
岩 津 消防団  
矢 作 消防団  
六 ツ 美 消防団  
額 田 消防団

**岡崎市民の安全を守る消防防災体制において  
消防団は欠かすことができません。**

岡崎市の消防団は多団制で21消防団、107部、1,517人で構成されています。21の消防団は消防団連合会を組織し、市消防力の充実強化のため連携を図っています。

**消防団の特長**

地域密着性	動員力	即時対応力
消防団員は区域内に居住	消防団員数は消防職員数の約4倍	災害対応の技術・知識を習得

消防は消火、救急など国民を災害から守ることを任務とし、市が責任を持って実施することになっています。

**消防署と消防団**

消防署と消防団は連携協力して活動しますが、消防団は常勤の消防職員が勤務する消防署とは異なり、火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆け付け、その地域性を活かした消火活動・救助活動を行います。

**消防署**  
地方公務員  
常勤の職員が消防業務に従事

**消防団**  
非常勤特別職の地方公務員  
それぞれの仕事を終えながら災害時に対応

連携

**岡崎市消防団の主な年間行事**

4月 消防団初任者幹部研修	5月 消防団消防操法大会	6月 消防団機関遊覧養成講習	7月 消防団安全運転実技研修	8月 消防団連合会総会	9月 岡崎市地域総合防災訓練	10月 消防団連合会総会	11月 秋の火災予防運動	12月 歳末消防特別警戒
1月 消防出初式	2月 上級救命講習	3月 春の火災予防運動						

表紙の消防団員さんは、藤川消防団の三浦幸太さんです。

Q. 入団のきっかけは？  
A. 中学時代の同級生が、同時期に藤川地区に新居を構え、その支那人から「一緒に消防団に入団しないか！」と誘われたのが入団のきっかけです。

Q. 入団して良かったことは？  
A. 転居当初は土地勘も無く、知り合いもほとんどいなかった不安もありましたが、消防団に入団したことで地域の方々とのがれができました。

Q. 今後の抱負は？  
A. 若も左も分らなかった私達家族を深く迎え入れていただいた町内のためにも、消防団で身に付けた知識や技術を、地域防災のために協力しながらにりたいと思います。



# 独自の消防団員募集ポスター・パンフレットを作成 ～パンフレットには、活動内容や制度についても詳細に掲載～

## ▶ 活動の概要

安城市消防団では、独自の消防団員募集ポスター・パンフレットを作成し、団員の募集に努めています。

ポスターには、安城市消防団長と実際に活動する消防団員たちが起用されています。またパンフレットでは、消防団の現状や活動内容だけでなく、待遇や福利厚生、装備などについても写真をまじえてわかりやすく紹介しています。



現役団員の方が起用されたポスター



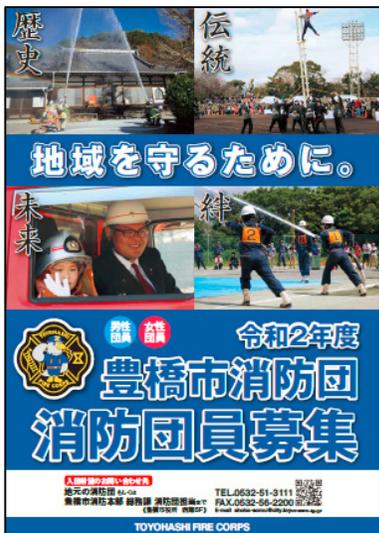
パンフレット（一部）  
福利厚生や整備についても詳細に掲載しています（右）



# 3種類の団員募集リーフレットを作成 ～活動内容を詳細に紹介し、団員募集へつなげる～

## ▶ 活動の概要

豊橋市では、3種類の消防団員募集リーフレットを作成し、団員の募集に努めています。総合的な「消防団員募集」のリーフレットに加え、「機能別消防団員」「女性分団」の募集リーフレットも作成しています。



団員募集リーフレット



機能別消防団員募集リーフレット



女性分団募集のリーフレット

## ▶ 活動内容

「機能別消防団員」募集リーフレットでは、機能別消防団員の必要性について図や団員のインタビューを交えてわかりやすく解説。「女性分団」募集リーフレットでは、主婦・会社員・学生の女性団員のインタビューを掲載。また、女性の力が消防団活動で役に立つことをわかりやすく説明しています。

# シティプロモーション漫画とコラボ ～キャラクターが登場した消防団募集ポスター～

## ▶ 活動の概要

西尾市では、2017年(平成29年)11月、シティプロモーション事業のウェブ連載漫画『ニシオノ』（監修・西尾市新文化創造制作委員会）とコラボした消防団員募集ポスターを作成し、市内に掲示しました。

描き手は、同市在住の姉妹漫画家ユニット・ねここんぶさん。なお、「ニシオノ」はアニものづくりアワード実行委員会が実施している「第3回アニものづくりアワード」のオリジナルコンテンツ部門にノミネートされました。



ニシオノ公式サイト



ポスターデザイン



# 学生・女性向けの募集チラシとリーフレットを作成 ～若者向けのデザインと内容で訴求～

## ▶ 活動の概要・内容

福岡市消防団では、学生向け消防団募集リーフレットと、学生・女性向けの消防団募集チラシを制作し、若者や女性向けのデザインと内容で消防団員募集を訴求しています。

学生向け消防団員募集のリーフレットでは、ピンクを多用した若々しい色使いで女性や若者に消防団の活動内容やメリットを訴求。現役学生団員へのインタビューでも3名が紹介され、入団へのハードルを下げることに努めています。

**雨二モ負ケズ 風二モ負ケズ**  
**WANTED! LOOKING FOR**  
福岡市消防団  
**VOLUNTEER FIRE CORPS**  
女性・学生団員活躍中!!  
福岡市は消防団員として活躍する学生や専門学校生に  
証明書を発行し、就職活動を応援しています。  
**消防団員募集**

福岡市消防局警防部消防団課  
TEL: 092-554-1501

学生・女性向け消防団員募集チラシ

**社会貢献?  
消防団員という  
手があるゾ!**

さらに社会貢献が  
認められる  
活動証明書がある

**消防団員  
募集**

福岡市消防団

学生向け消防団員募集リーフレット

**インタビュー interview** 現役学生団員、消防団を語る!

市民とのコミュニケーション経験は  
きっと将来の仕事に役立ちます。

●早良消防団(西新分団)  
坂本 夏菜さん  
大学生

寮の先輩に誘われ、私も地域に貢献したいと思って入団しましたが、活動には先輩優先で無理のないよう参加しています。ふだんは火災予防指導や研修会への参加、救命講習のお手伝いなどをしています。ノンブブブ大会にも出場し、全部優勝しました。消防団に入るとさまざまな人と交流できるのが魅力。何か新しいことにチャレンジしてみたいという気持ちは、一緒に楽しく活動しましょう。

●中央消防団(西宮分団)  
八尋 裕大さん  
大学生

地域の方の「ありがとう」に  
社会貢献の喜びを実感。

大学3年のあるとき、時間があるので何かしたいと思って消防団に入団しました。災害を想定した訓練のほかにも地域の運動会や祭りの警備、防災キャンペーンなどの活動をしています。地域の人に感謝されたときは、社会貢献している実感がわいてうれしいですね。入団すると最初は不安だと思いますが、先輩団員たちが何でも教えてくれるので大丈夫。とにかくたくさんの人と交流できますよ。

●博多消防団(御所分団)  
猪原 俊さん  
専門学校生

学生には市長が活動証明書を交付。  
就職活動で活用できます。

高校生のとき、事故現場で活躍する救命士と消防士を見て私も消防士をめざそうと専門学校に入学し、在学中に消防団に入団しました。水防調査(明火種の調査活動)や車の検閲などが体験しましたが、活動はどれも楽しかったです。学生という経験ができるだけでなく、人間も広がり、市長から交付される活動証明書は就職にも役立つので、入団するメリットは大きいと思いますよ。

**受け継ぐ 伝統技術を**

古来からの消防伝統技術を引き継ぐ団体を設立し、消防出初式や防災関連イベント、博多どんたく港まつりなどの地域の行事に積極的に参加することで市民への消防PRおよび防火防災意識の普及・啓発活動に努めています。

# 松戸市消防音楽隊

## ～1967年（昭和42年）に発足した歴史のある音楽隊～

### ▶ 活動の概要

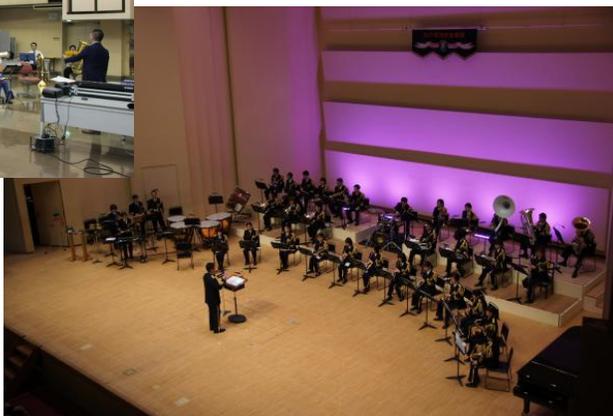
松戸市消防音楽隊は、音楽を通し市民に防火防災等の意識を深めていただくことを目的として1967年（昭和42年）に発足した歴史のある音楽隊です。

音楽隊員は、消防隊員・救急隊員・指令管制員・建物の検査等を行う予防担当職員、そして松戸市民から採用した消防団員で構成されています(職員15名・団員24名 計39名)。

松戸市消防音楽隊



練習風景



演奏会の様子

### ▶ 活動内容

現在は、松戸まつりをはじめ市内イベントや音楽観賞会、幼稚園などへの出前演奏会・定期演奏会等、年間20数件の出演があり、市民の皆様にも親しまれています。

2006年（平成18年）からは、ショートフラッグサークル「ピンクダイヤモンド」とパレード等で共演しています。

# 消防団加入促進PR動画

～副市長と消防団員による曲(ラップ)も取り入れた15分の大作～

## ▶ 活動の概要

湯沢市消防団では、消防庁の「女性や若者をはじめとした消防団加入促進支援事業」を活用し、秋田県内を拠点に活動している劇団わらび座による脚本、演出、演技指導のもと消防団加入促進PR動画を作成。

動画のストーリーには、消防団の訓練や大会のシーンなどを取り入れ、演出の一部に消防団員による曲(ラップ)を取り入れるなど、消防団の役割や活動内容について、市民のみなさんに理解と興味を持っていただけることを目指した内容となっています。

SNSによる発信のほか、消防団員によるPR活動の際に利用するなど、PR動画により消防団活動の紹介と消防団員の加入促進を図っています。

湯沢市消防団加入促進PR動画：<https://www.youtube.com/watch?v=-1SxVrvtY2E>



PR動画キャプチャ。曲(ラップ)の中で、水防活動についても触れられています



# CATV・Youtubeを活用して消防団の活動を市民に発信 ～VHSやDVDの貸し出しも～

## ▶ 活動の概要

藤沢市では、CATV「ジェイコム湘南・神奈川」で地域での活動や人物、団体など、市内の様々な情報を市広報番組「ふじさわ情報ナビ」として放送しています。藤沢市消防団も出演し、日常の活動はもちろん、訓練の様子なども番組の中で紹介し、消防団活動への理解の促進を図っています。

また、放映された番組は藤沢市広報課のYoutubeチャンネルでも公開され、いつでも視聴することができるほか、広報番組のビデオテープ（VHS）・DVDを一般に貸出も行なっています。



消防団の活動を紹介する動画

URL : <https://youtu.be/qLbFFvU0wCM>



風水害対応訓練を紹介する動画

URL : <https://youtu.be/qDzaBorxYow>

# 消防団PRの一環で、出初式の記録動画を作成 ～出初式の一部始終を動画にまとめ公開～

## ▶ 活動の概要

韮崎市消防団では、PRの一環として、出初式の記録動画を作成。2018年（平成30年）1月7日に挙行された、韮崎市消防団出初式の様子を約5分の動画に収め、YouTubeで公開しています。

2018年（平成30年）韮崎市消防団出初式：<https://www.youtube.com/watch?v=EuN-BG-ObU8>



# 岐阜市水防連合演習のもようを動画で配信

## ～岐阜市情報チャンネルで14分のニュース映像を配信～

### ▶ 活動の概要

岐阜市では、市の公式YouTubeチャンネルで、2019年(令和元年)5月26日に長良川の河川敷で行われた岐阜市水防連合演習の様を中心に、水害から地域を守る水防団の活動の様子を14分の映像にまとめ、配信しました。



映像タイトル



中学生による積土のう工のもよう

### ▶ 活動内容

岐阜市内でも、2018年(平成30年)7月豪雨では初めて市内に大雨特別警報が発令され14年ぶりに「長良・大宮陸開(りっこう)」が閉鎖されるなど、大きな影響がありました。地元の水防団や、市内の中学生も参加して土のう工などの水防演習を実施する様子を、参加者へのインタビューとともにまとめています。

岐阜市！情報チャンネル 令和の夏 安心の夏！～岐阜市水防連合演習～：  
<https://www.youtube.com/watch?v=o1vW-BwKjDg>

# 高山市消防団活動DVDを作成

## ～当該映像は高山市公式YouTubeチャンネルにもアップ～

### ▶ 活動の概要

高山市では、消防団の入団促進や活動について、広く市民の方々に理解してもらうことを目的として、「高山市消防団活動DVD」を作成し、PRを図っています。当該映像は高山市公式YouTubeチャンネルにもアップされ、視聴できるようになっています。



団員の紹介



PR映像より

### ▶ 活動内容

映像では、消防団員へのインタビューにより、消防団に入った理由、消防団に対して最初に感じていた印象、不安はあったか、入団して良かったと思うこと、仕事との両立などについて詳しく語られており、消防団活動に対する不安を取り除き、入団を促進する内容になっています。

高山市消防団加入促進PR映像：

[https://www.youtube.com/watch?v=Wxs3\\_l02zJw](https://www.youtube.com/watch?v=Wxs3_l02zJw)



# 消防団員募集のPR動画を作成 ～20代の団員の声などを紹介～

## ▶ 活動の概要

半田市では、消防団員募集のPR動画を作成し、団員の募集に努めています。

動画では、仕事や学業と団の活動を両立している団員や20～30代の若い団員、女性団員のお話、報酬などの制度について詳しく紹介しています。

半田市消防団加入促進PR映像：<https://www.youtube.com/watch?v=E1-7M3ZcRDM>



消防団についての紹介



団員の皆さんによる入団の呼びかけ



# 消防団独自のPR動画を制作

## ▶ 活動の概要

春日井市消防団では、独自の消防団PR動画を制作し、消防団の活動を市民にアピールし、団員の募集に尽力しています。動画のロングバージョンは約3分で、消防団員の活動状況が収められています。

春日井市 消防団PR動画（ロングver）：<https://www.youtube.com/watch?v=P4cxWexfxmo>



春日井市 消防団PR動画（ロングver）より  
消防団員の活動紹介



春日井市 消防団PR動画（ロングver）より  
女性団員の活動紹介

# 消防団プロモーションムービーを制作 ～2016年に公開後1万7000回再生～

## ▶ 活動の概要

四日市市消防団では、プロモーションムービー「ぼくのパパは消防団」を制作し、映像はYouTubeでも公開しています。2016年(平成28年)2月の公開から3年半あまりで17,000回の再生がされています。

映像には実際の四日市市消防団の出初式の模様も収められています。



映像より



大人になったら消防団員になりたい

映像より

## ▶ 活動内容

主人公の大輝の父は消防団員。小学校最後のサッカーの試合も、出勤のため見られなくなってしまいます。大輝はそんな父親と喧嘩してしまいますが、友達に「お父さん消防団なんやろ？格好いいな」と言われ、父親と仲直り。「ぼく大人になったら消防団員になりたい」と誓うストーリーです。

四日市市消防団の入団PRビデオ：

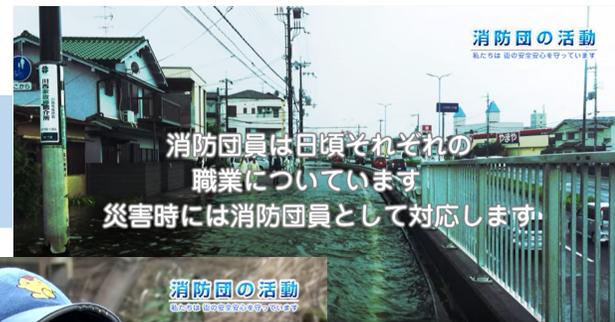
[https://www.city.yokkaichi.mie.jp/syoubou/ff\\_group/ff\\_group08.html](https://www.city.yokkaichi.mie.jp/syoubou/ff_group/ff_group08.html)



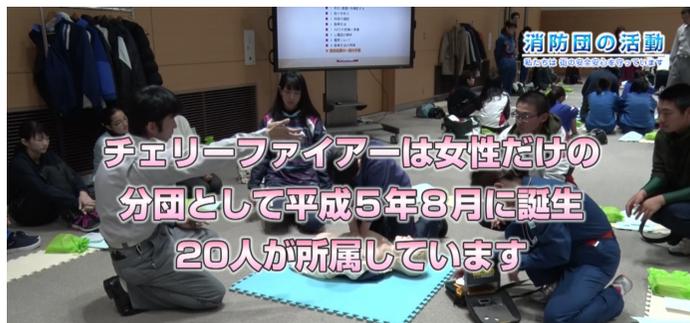
# 消防団活動紹介動画をYouTubeで公開 ～女性分団の活動も紹介～

## ▶ 活動の概要

川西市では、2016年(平成28年)に約10分に渡る消防団活動紹介動画「消防団の活動～私たちは街の安全安心を守っています」を制作し、YouTubeで公開しています。



消防団活動紹介動画



平成28年



## ▶ 活動内容

動画内では、消防団の活動内容を紹介します。農林業や家屋調査士を営みながら消防団としても活動する消防団員のインタビューが紹介されています。女性分団「チェリーファイアー」の活動も紹介されています。

川西市消防団活動紹介動画（消防団の活動～私たちは街の安全安心を守っています）：<https://www.youtube.com/watch?v=PI3XgreMHuQ>



女性分団「チェリーファイアー」の活動も紹介

# 消防団協力事業所の紹介映像をYouTubeで公開 ～消防団への理解促進と団員募集に貢献～

## ▶ 活動の概要

高梁市では、市の公式YouTubeチャンネルで、仕事中の消防団活動への配慮や消防団員の雇用などを積極的に協力している事業所を紹介しています。



紹介映像



公開されている紹介映像の一覧

## ▶ 活動内容

2019年(令和元年)7月現在、8つの事業所を紹介する映像が公開されており、映像内では「勤務中に消防団から出動要請が入った場合にするか」などのインタビューが収められており、消防団の活動への理解を深めるとともに、消防団員の募集につなげています。



# 消防団PRビデオ・ミュージックビデオを作成 ～女性消防団員や、学生消防団員が活躍する姿も紹介～

## ▶ 活動の概要

広島市消防団では、消防団PRビデオ「まちのヒーロー消防団」（全編11分）を作成し、消防団の活動を広く紹介しています。また、このPRビデオ内で冒頭に流れるダンスパフォーマンスは、現役消防団員等により結成された消防ダン（団）サーズによるもので、このミュージックビデオも単独で公開されています。



消防団PRビデオ  
「まちのヒーロー消防団」（本編）



「まちのヒーロー消防団」  
（ミュージックビデオ）

## ▶ 活動内容

PRビデオ内では、消防団の日々の活動内容を紹介しています。また、消防団員が仕事と消防団活動をどのように両立させているか、消防団員にインタビューしています。女性消防団員や、学生消防団員が活躍する姿も紹介しています。

消防団PRビデオ「まちのヒーロー消防団」（本編）：  
<https://www.youtube.com/watch?v=K6MGUJguVuU>  
 「まちのヒーロー消防団」（ミュージックビデオ）：  
<https://www.youtube.com/watch?v=ALNJO-6DWc0>



# 奥州市消防団ホームページ

～消防団員インタビューや地元出身漫画家の漫画など充実したコンテンツ～

## ▶ 活動の概要

奥州市消防団では、2017年（平成29年）2月1日にホームページを開設。消防団の概要や活動紹介はもちろん、団員へのインタビューによる紹介記事や、入団フォーム等のコンテンツを展開しており、消防団に対する理解促進と団員募集に注力しています。

また地元出身の漫画家吉田戦車さんによるイメージキャラクター「キジ」を制定。書き下ろしマンガなども掲載されています。

奥州市消防団ホームページ： <http://www.oshu-syouboudan.jp>

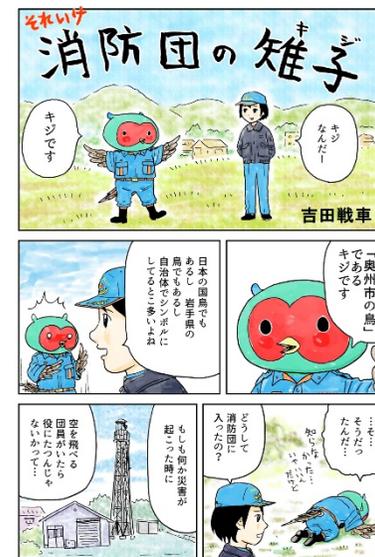
イメージキャラクター「キジ」



HPトップページ



HPに掲載されている団員紹介ページ



漫画家吉田戦車さんによる書き下ろしマンガ



# 水防団独自のブログを開設

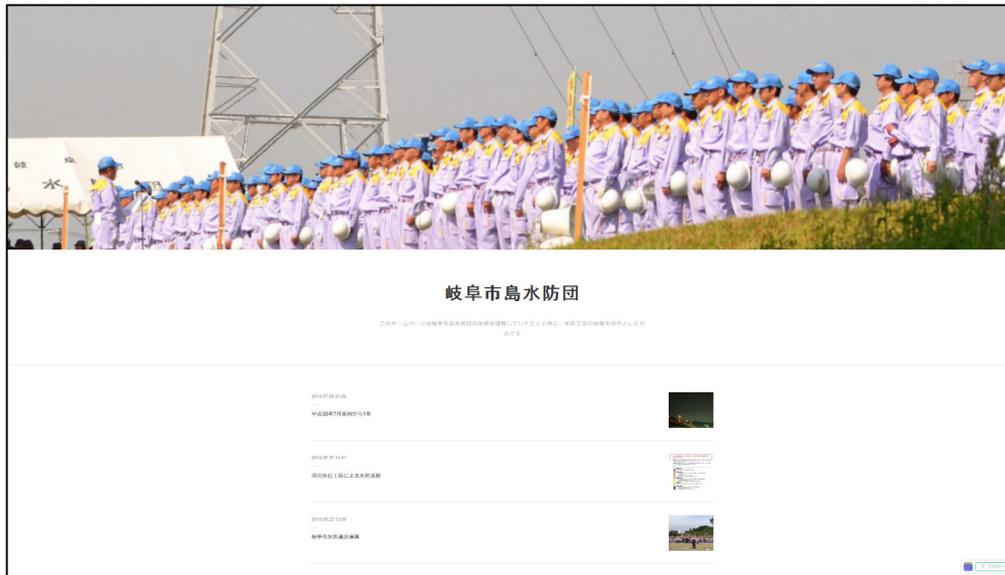
## ～実際の活動写真を掲載し、活動理解に努めています～

### ▶ 活動の概要

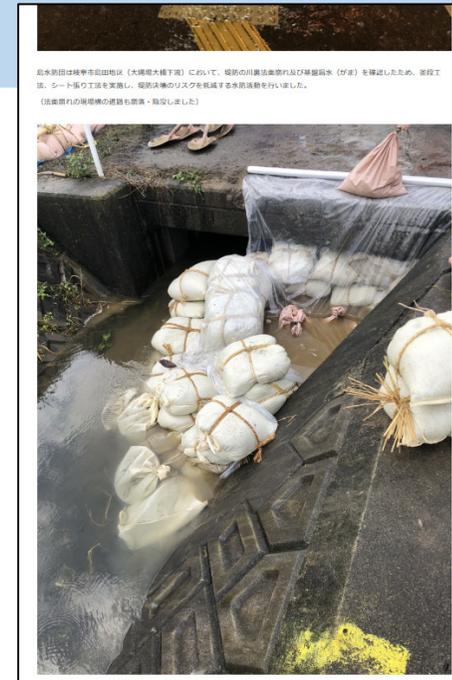
岐阜市水防団の最大の水防団員を擁する島水防団は、活動を理解していただくとともに水防工法の研鑽を目的にブログを行っています。

2019年（平成31年）3月に開設され、島水防団の成り立ちや訓練・演習の報告、水防工法の説明など写真とときには動画も交えながら、ブログが書かれています。また2018年（平成30年）7月に起こった豪雨についての記事は、実際の水防活動内容が写真とともに掲載されています。

島水防団ホームページ : <https://shimasuiboudan.amebaownd.com/>



ブログトップページ



平成30年7月豪雨についての記事  
(一部)



# 水防事務組合共同のホームページ

～水防団のことや、住民の方に役立つ河川情報へのリンクなども掲載～

## ▶ 活動の概要

大阪府には、淀川左岸水防事務組合と淀川右岸水防事務組合、そして大和川右岸水防事務組合という3つの専任水防団員を有する水防事務組合があり、共同でホームページを開設しています。

水防団の歴史や活動報告、団員募集はもちろん、住民の方に役立つ淀川と大和川のライブ情報や大阪府河川防災情報へのリンクなども掲載されています。

水防事務組合ホームページ : <http://www.suibo-osaka.or.jp/>



水防事務組合のトップページ



淀川左岸水防事務組合のトップページ



淀川右岸水防事務組合、団員募集ページ

# PR映像の放映やオンライン入団申請で入団者が増加 ～オンライン入団申請は全国の政令市でもほぼ例のない取り組み～

## ▶ 活動の概要

横浜市消防団の団員数は、2018年（平成30年）4月から12月31日までに495人増え、8,305人となり、定員100%になりました。市消防団の団員数は2015年（平成27年）度以降、年約100人～300人ずつ増えており、増員数は3年連続で全国1位となっています。横浜市消防局は、各消防団による地道な勧誘と、イメージアップを図る積極的な広報が影響しているとみています。



消防団員新型防火衣



横浜市消防局作成のPR映像

## ▶ 活動内容

2018年（平成30年）度は、市内商業施設等の電子看板（デジタルサイネージ）で重点的にPR映像を放映しました。

また、女性団員の採用開始から同年で20年経ったことなどを記念して映像「横浜市女性消防団員-20年の軌跡-」の制作や防火服の変更などでさらに魅力向上を図り、女性の入団も促進しています。その他にもバスのラッピングやポスターの掲出など多くの広報に取り組んでいます。

同年7月からは、ウェブサイト上に入団申請ができるページを作成し、入団希望者からの申請を24時間いつでも受付しています。全国の政令市でもほぼ例のなかった取り組みで、ウェブサイト上からの申請状況は、120人（令和2年2月末日現在）となっています。

また広報活動に並行し、団各拠点の会議スペースや男女別トイレの整備を促進することで、活動しやすくなる状況もつくっています。

# 消防団を「佐賀のヒーロー」と名付け、団員募集を促進 ～県内のメディアとも連携～

## ▶ 活動の概要

佐賀県では、政策部危機管理・報道局消防防災課の主導のもと、消防団を「サガのヒーロー」と名付け、ロゴマークを制作。団員募集の特設サイトを公開し、消防団員の募集に努めています。佐賀テレビと共同した動画をYouTubeで公開している他、佐賀新聞にも「消防団にあなたのチカラを」を連載しています。



ロゴマーク



佐賀のヒーロー消防団HP

## ▶ 活動内容

Youtubeチャンネルも開設し、40本近い動画も公開しています。動画では、県内各市町の消防団の活動を紹介するほか、「職場の理解編」「家族の協力編」「入団のきっかけは編」など、消防団に入団したいと思わせるような内容の動画が多数公開されています。

YouTubeチャンネル「消防団佐賀のヒーロー」：  
[https://www.youtube.com/channel/UCzLhNJVWzH\\_MCU02F7Oj0mw/videos](https://www.youtube.com/channel/UCzLhNJVWzH_MCU02F7Oj0mw/videos)



YouTube動画



# コミュニティFMに学生団員が出演 ～消防操法大会の告知と入団を呼びかけ～

## ▶ 活動の概要

山陽小野田市では、2018年(平成30年)7月にコミュニティFMの「サンサンきらら」で放送されている市政情報番組「ピックアップ!さんようおのだ」に市消防課の吹金原消防団係長、山陽小野田市消防団に入団した山口東京理科大学薬学部の学生消防団員が番組に出演し、8月に開催される山陽小野田市消防操法大会の告知と、消防団への入団を呼びかけました。

2014年(平成26年)4月から放送を開始した「ピックアップ!さんようおのだ」は、健康・福祉などの市民生活に役立つ情報、観光・イベントなどの旬な情報を、市の担当職員と本市出身のパーソナリティとの掛け合いで放送する番組です。



番組収録の様子



番組収録の様子

# 消防団PRラジオ番組「チェスト行け！消防団」

## ～普段は聞くことができない消防団員の活動状況や魅力、普段の生活を紹介～

### ▶ 活動の概要

鹿児島県では、FM鹿児島・MBCラジオで2018年(平成30年)12月から2019年(平成31年)2月にかけて、普段は聞くことができない消防団員の活動状況や魅力、普段の生活を紹介します。ラジオ番組「チェスト行け！消防団」を放送しました。

出演者は、県内13市町の消防団で活躍する消防団員。女性や外国人の団員も出演しました。



出演したさつま町消防団の  
堀之内 力三さん

### ■ラジオ出演者一覧

所属	氏名	性別	消防団 階級	職業	放送予定日 (各週木曜日)
1 給良市消防団	村上 ちあき	女	部長	自営業、 ピアノ講師、 伴奏ピアニスト	平成30年12月6日
2 霧島市消防団	有働 真輝	女	団員	地方公務員	平成30年12月13日
3 鹿児島市消防団	吉見 功太郎	男	団員	学生	平成30年12月20日
4 阿久根市消防団	東 聡子	女	団員	会社員 (医療事務)	平成30年12月27日
5 出水市消防団	坂下 仁美	女	団員	会社員	平成31年1月3日
6 薩摩川内市消防団	柳田 徳久	男	団員	社会福祉法人 実働福祉会若おゆ こども園副園長	平成31年1月10日
7 さつま町消防団	堀之内 力三	男	団員	自営業	平成31年1月17日
8 龍郷町消防団	山田 良平	男	団員	サービス業	平成31年1月24日
9 瀬戸内町消防団	尾崎 由佳	女	班長	瀬戸内町 社会福祉協議会	平成31年1月31日
10 東串良町消防団	村岡 次子	女	隊長	主婦業	平成31年2月7日
11 鹿屋市消防団	SANDERSON DAVID BARCLAY (サンダーソン ディヴィッド バークレイ)	男	団員	造園業	平成31年2月14日
12 枕崎市消防団	宮崎 元気	男	団員	地方公務員	平成31年2月21日
13 南九州市消防団	桐木 輝和	男	分団長	かごしま森林組合	平成31年2月28日



# ながぬま子ども水防団

～水害を風化させない。いざというときに命を守るための体験学習～

## ▶ 活動の概要

明治以降70回を数える大きな水害に見舞われてきた長沼町ですが、近年は大規模な水害が発生しておらず、若い世代が水害に対して無関心であることに危機感をもった有志が2002年（平成14年）7月に「河川愛護団体リバーネット21ながぬま」を立ち上げました。

2004年（平成16年）には、さらに子どもたちが自主的に水防活動を行うことができるよう、「子ども水防団」を立ち上げました。「いざ」という時のために、自分たちの身は自分で守ること、お互い助け合うことが命を守ることであり、ということ子ども水防団による体験学習を通じて教えています。現在では「リバーネット21ながぬま」の会員数は80名を超え、うち子どもたちが26名を占めています。

水防工法の基本となる  
土のうづくりの体験学習



## ▶ 活動内容

子ども水防団の活動は、小さな子供たちでもわかるゲームや遊びを取り入れた5つの柱から成っています。まず1つめは、水害の歴史を知る活動。過去の大水害がどの範囲で起きたかを、開拓初期からの水害地図や写真、新聞記事から整理収集する勉強会を行っています。年配者の方に、水害体験を語ってもらったり、水害の痕跡が残っている家を見学させてもらい、どのような被害であったかを教えてもらったりしています。

2つめの活動は、夏に水害を想定して実際に濁った川に入り、木の棒を使って歩く水中歩行訓練を行っています。3つめの活動は、自宅から学校や公民館などの避難場所までの避難ルートの確認調査です。4つめの活動は、子供でも積める土のう作りの訓練です。5つめは植樹活動です。子どもたちの中には、大人になったら地元の水防団に入りたいと考える子もいるそうです。



水中歩行の訓練

# 江別市学生消防サポーター制度

～活動を行なった学生に対し江別市が実績を認め、認証状を交付～

## ▶ 活動の概要

消防サポーターは、江別市に居住または通学する18歳以上の大学生、大学院生または専門学校生が対象です。消防に興味はあるが、どのような活動をしているかを学生サポーターとして体験してもらいます。消防業務を身近に体験し、次世代に渡る防火防災の担い手を育成することで安全安心のまちづくりに対する理解を深め、地域防災力の向上を目指しています。

2019年（令和元年）7月に、10名の学生が登録。令和元年度は「消防フェスティバル」や「江別市総合防災訓練」などのイベント等で運営スタッフや記録員として活動したほか、救命講習の普及員として一般市民への救命講習の際に職員の指導補助を行いました。

また、江別市においては「学生消防団活動等認証制度」により、消防団及び学生消防サポーターとして1年以上継続的に活動を行った大学生、大学院生または専門学校生等に対して、江別市が実績を認め、認証状を交付し就職活動を支援しております。



7月6日に消防本部で開催された登録証交付式の様子



イベントでの運営補助の様子

江別市学生消防団活動等認証状	
様	
あなたは、真摯かつ継続的に消防団活動等に取り組み、良好な実績を収め、地域社会へ貢献をしたので、その功績を認証いたします。	
(活動期間)	
(活動内容)	
年 月 日	
江別市長	印

認証状





# 吉川松伏少年消防クラブ

## ～将来の地域防災の担い手となる人材を育成～

### ▶ 活動の概要

少年消防クラブは、吉川市及び松伏町に在住する小学校5・6年生、中学生及び高校生にて構成され、消防の基本であるチームワークと自分が災害にどう立ち向かうかを1年間の活動を通して学んでいます。「クラブ活動を通じて防災について学習し、正しい知識と技術を習得する」「生命と暮らしを守る大切さを学ぶとともに、規律や防火マナーなどを身に着ける」「クラブ員を通じて家庭、地域の防災意識の向上を図る」「将来の地域防災の担い手となる人材を育成する」という4つの目的があります。

2019年（平成31年）1月1日現在で、クラブ員37名、準指導者19名 合計56名が在籍しています。



2018年（平成30年）度入団式

2019年（令和元年）度訓練の様子



2018年（平成30年）度交流会



### ▶ 活動内容

月1回程度を原則とし、土・日・祝日・夏休みなどのいずれかにて活動しています。消防の施設や資機材を活用し、消防活動の体験や、防火・防災に関する施設の見学等を行っています。

少年消防クラブ交流会（全国大会）では、2017年（平成29年）度4位入賞、2018年（平成30年）度5位入賞を果たしました。

# 近畿大学工業高専による「消防防災サークル」発足

## ～地域の消防・防災活動への参加などを予定～

### ▶ 活動の概要

名張市春日丘にキャンパスを置く近畿大学工業高等専門学校では、2019年(令和元年)6月に同高専制御情報コースの5年生が発起人となり、「消防防災サークル」(略称・KDPC)が発足しました。自身が所属し主将を務める陸上競技部や、学内のボランティアサークルなどに呼び掛けたところ、女子2人を含む1年から5年までの有志19人が集まりました。発足式では名張市消防長や名張市消防団長からの挨拶もありました。今後は、市消防本部や市消防団と協力し、救命救急の知識・技能の習得や消防設備士などの資格取得、地域の消防・防災活動への参加などを予定しています。



集合写真



近畿大学工業高等専門学校で  
行なわれた発足式



# 消防団応援の店（消防団プレミアム事業）

## ～消防団員のモチベーションの向上を図るとともに新たな消防団員を確保～

### ▶ 活動の概要

奥州市では、地域の安心・安全を守る消防団について、本事業に賛同される事業所「奥州市消防団応援の店」の協力を得ながら地域を挙げて応援することにより、消防団員のモチベーションの向上を図るとともに新たな消防団員を確保し、地域の防災力向上に繋げていくことを目的に、2017年（平成29年）3月1日より、奥州市消防団プレミアム事業を運用しています。

奥州市消防団プレミアム事業は、消防団員やその家族が「奥州消防団応援の店」において、買い物や飲食等をした際に「消防団員カード」を提示することで、色々なサービスが受けられる制度です。

応援の店ステッカー



HP内の「消防団応援の店」検索ページ

### ▶ 活動内容

現在89店舗が加盟しており、飲食店、ガソリンスタンド、日帰り温泉施設からスナックまで業種はさまざま。サービスの内容は各店舗に任せており、各店舗で可能な範囲で消防団員への応援を行っていただいています。

ご加盟いただいている各「消防団応援の店」は、奥州市消防団のホームページから50音順検索のほか地域、業種で絞りこんで探すことができます。



# 「地域との絆・がんばれ須賀川市消防団応援事業所」

## ～地域のために頑張る消防団員を応援する事業所を募集～

### ▶ 活動の概要

須賀川市では、地域のために活動している消防団員を支援するため、割引サービス等の優遇措置で消防団員を応援する「須賀川市消防団員応援事業所」制度を実施しています。

2019年（平成31年）2月現在で飲食店やホテル、結婚式場など63事業所が登録しています。事業所のメリットとして、団員やその家族が登録事業所をご利用することで、集客率の向上が見込まれるほか、災害時や行方不明者捜索等、昼夜を問わずがんばっている消防団を応援しているというイメージアップにつながります。



須賀川市消防団応援事業所表示証



ポスター



# 猪苗代町消防団応援の店

## ～地域のために頑張る消防団員を応援する事業所を募集～

### ▶ 活動の概要

猪苗代町では、2018年（平成30年）1月より、消防団員を地域ぐるみで盛り上げ入団促進を図るという趣旨から、店舗毎に設定する割引や優遇サービスをご提供することで応援する「消防団応援の店」の募集をしています。応援の店として、消防団員及びそのご家族の利用促進による集客効果と消防団を応援する事業所として、イメージアップが図られます。

2018年（平成30年）5月30日現在、レストランやカフェ、ホテル、ショップなど31店舗が加盟しており、割引やプレゼントのサービスを提供しています。

### 猪苗代町消防団 応援の店

登録店を募集しています

消防団員は、「自らの地域は自ら守る」という郷土愛護の精神のもと、地域住民の安心安全の確保のため、自らの仕事をもちながら、また自分の時間を惜しまず訓練に励み、有事に備えております。

そんな消防団員を地域ぐるみで盛り上げ、入団促進を図るという趣旨から、店舗毎に設定する割引や優遇サービスをご提供いただくことで、消防団員を応援する「消防団応援の店」にご登録いただける町内の店舗を広く募集します。

消防団員  
家族等

応援の店

猪苗代町

消防団員証を提示 → 登録申請 → 登録（登録証及び表示証の交付）

優待措置や各種サービスを提供 ←

【応援の店としてのメリット】

- ・消防団員及びその家族の利用促進による集客効果が期待できます。
- ・消防団を応援する事業所として、イメージアップが図られます。

【「全道消防団化推進の店」へのご協力もお願いたします。】

- ・猪苗代町消防団以外へチェックすると全国の消防団員及び家族が対象になる「全道消防団化推進の店」に登録されます。
- ・詳細につきましては、（公財）日本消防協会のホームページをご覧ください。  
<https://zenkokushouboudan-suenomise.nissho.or.jp/NisshoDen/NS00015ViewServ>

【その他】

- ・優待措置や各種サービスは、店舗毎に設定いただけます。
- ・ご登録いただいた内容は、猪苗代町のホームページで公表します。
- ・表示証を交付しますのお店の見やすい場所への掲示をお願いいたします。
- ・全道消防団化推進の店は、ご登録いただく、あわせて（公財）日本消防協会のホームページに公表されます。なお、消防団員であることの証明は、各市区町村によって異なります。（団員証、氏名のないカードなど）

お問い合わせ先  
猪苗代町 総務課 行政管理係  
〒969-3123 猪苗代町字城南100番地 TEL0242-62-2111 FAX0242-62-5175  
HP <https://www.town.inawashiro.fukushima.jp/>

# ありがとね！消防団水防団応援事業所制度

## ～地域を挙げて団員を盛り上げることを目的とした制度です～

### ▶ 制度の概要

岐阜県では、2014年(平成26年)度より、「ありがとね！消防団水防団応援事業所制度」を実施しています。この制度は、岐阜県全域において、消防・防災活動をはじめとする地域の安全・安心のために活動する消防団員、水防団員を、地域のお店が割引等のサービスを通じて応援する気運を高め、団員を地域を挙げて盛り上げていくことを目的としています。

応援事業所として登録した店舗・企業を利用した際に、団員が「岐阜県消防団員・水防団員カード」を提示することで、割引や特典等のサービスが受けられます。2016年(平成28年)10月からは、団員を支えている家族にもサービスを提供できるよう「岐阜県消防団員水防団員家族カード」の配布も始めています。

岐阜県消防団員・水防団員カード



### ▶ 応援事業所

応援事業所には、飲食店や旅館・ホテル、金融機関、家電量販店、理容・美容、自動車販売店、携帯電話ショップなど様々な分野の店舗・企業が登録しており、その数は3,174（平成31年4月時点）にもものぼります。平成28年度からは、女性団員が利用しやすい店舗や企業の参加募集も大々的に行っています。

サービスの内容は、割引やプレゼント、金利優遇など多岐にわたり、平成29年10月からは「ありがとね！消防団水防団応援事業所検索サイト」の運用が開始されました。サイトでは、分野やエリア、店舗名で事業所を検索することができ、特典・応援内容と店舗・企業の情報を確認することができます。

岐阜県のホームページで、名称、所在地、特典・応援内容を紹介することができるため参加店舗・企業にとってもメリットがある制度です。

